京城日報

本紙定價 [illegible]
廣告料金 [illegible]
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 [illegible]

三月十日夕刊 (朝夕併せて八頁)

◇宣言近く發表

【倫敦】候の巴里到着早々發表したる宣言書は新聞電報に依り斷片的に傳へられ居れるが其全文は外務省にも到着したるが右は佛文なるを以て一兩日中に之を飜譯し發表さるべし(東京特電)

◇獨全國同盟罷業

獨全國に亘り同盟罷業起らむとし勞働者は炭礦を即時國有とする事及び勞兵會承認を要求しつゝあり(倫敦電報)

◇チエツクスラヴアツク大饑饉

チエツク、スラヴアツクは非常なる饑饉に陷りプラーグ市は死亡者相踵ぎ嬰兒の生育困難なり(倫敦電報)

◇我軍守備方針

=變改の要あらん=
=過激派絶滅至難=

最近黑龍州地方に於ける過激派蜂起の狀況に就ては既報の如くなるが同地方に在る過激派はクラスノキエコフ一派を中心とし昨冬聯合軍に攻擊せられし以來ゼーヤ河上流附近各地に遁竄し互に氣脈を通じ我軍警戒の弛緩するや昨年十二月頃より今回の蜂起を企てつゝありしものゝ如く今回の集合數は約一萬にして彼等は軍器を整ふると同時に一方に於ては共產主義の宣傳を行ひ居たるが去月下旬より三月上旬にかけ蹶起の氣運熟せりとし我軍の虛を衝きたるものと見て可なり我軍に於ては寡を以て衆に當るは甚だ不利なるものあるを以て一方ならず危險に陷り多大の損害を蒙りたるも勇戰して今やゼーヤ河上流附近の過激派を殲滅し盡したるを以て今後は最早蜂起することは無かるべしと觀測し居りたるも過激派は一度不利なる形勢を看取するや直ちに良民を裝ひ我軍の搜査を困難ならしむるを以て其絶滅を期するは至難なるべく我軍としても何等か守備の方針を一變するの必要あるものゝ如しと某有力者は語れり(東京特電)

◇西伯利鐵道管理委員

今回西伯利鐵道聯合管理委員の組織成れるが其顏觸左の如し(浦鹽電報)
露國代表者 ホルワート、ウスツルゴフ、ダンレフスキー▲日本代表者 松平參事官、長尾參事官▲英國代表者 エリオツト、ゼツクス大佐▲米國代表者 モーリス、スチーブンス、シユゼミツト▲佛國代表者 ブルジヨア、ルーレス大佐▲伊國代表者 カスコ、ガリバルヂー少佐▲支那代表 劉、技術員(未着)

◇和議再開困難

南方派は北京政府の態度を憤り目下の形勢にては南北和議會議再開は困難なり(北京電報)

◇對支政策と好感

上海に於ける諸新聞は日本の對支政策に好感を表しつゝあり(上海電報)

◇論功行賞調査

田中少佐以下に對し

ユフタ附近の戰鬪に於ける壯烈なる最期を遂げたる田中歩兵少佐以下將校准士官下士卒約三百名の論功行賞に關しては陸軍省に於て夫れ〳〵調査中の赴きなれば終了次第內閣に傳達し賞勳局にて更に調査の上議定官の議に附して上奏御裁可を仰ぎ一日も早く發表さるべきが其遺族に對しても夫れ〳〵特別賜金を給せらるゝ由(東京特電)

〇安東陸軍記念祭

十日陸軍記念日當日安東小學校職員生徒一同は鎭江山の忠魂碑に參拜し安東普通學校にては記念講話を為せり尚安東守備隊は流行性感冒患者ある爲何の催しも無く將校團は運動場にて祝賀會を開けり(安東特電)

◎騷擾事件質問

政友會代議士川崎克氏は八日朝鮮事件に關する質問書を提出せり其概要左の如し(東京)

一、今回朝鮮に勃發せる暴動は其範圍全道に亘り各地と聯絡ある內亂的騷擾にして其根底極めて深く波及する處甚大なり政府は何故に斯る重大事件を未然に防止する能はざりしや

一、今回の暴動は一面思想問題に對する曲解と他面宗敎的陰謀に依りて激成せられ又某々國人等の煽動に與つて力ありたるが如し政府は其由て來る所以を明かにするを以て焦眉の急なりと思惟せざるや

一、武斷政治の弊害は擧げて數ふべからずと雖も今回の如きは憲兵行政の無能が遺憾なく暴露せるものなり政府は公安維持の必要上是等機關の刷新を企圖するの意思なきや否や

一、鮮人文武官任用並に待遇の如き從來名目相伴はざるものあり宜しく鮮人優遇の途を開き名實相伴ふの制度に依らしむるの必要ありと思惟す政府の所見如何

一、鮮人和協一致の機關を新設し相互の理解に資すべき方法に關して政府は何等か考案を存するや否や

◎貿易稍好調

船腹消化されん

英米兩國の輸入禁止品は漸次解除範圍擴張され折柄內貫米の特許範圍は從來の一箇月二萬噸は六萬噸に增加せらるゝ蘭貢米の解禁も最早時期の問題となり盤谷、香港米の輸入及び印度棉花の出廻り瓜哇等の輸入等あるを以て船腹は多少

▲需要を喚起 せる矢先米國方面よりは那々硝子器マツチ陶器肥料綿絲布麻製品等に對し新規引合あり又北淸地方は滿鐵、京奉鐵道の輸送力緩和されたる影響にて大連浦潮方面の景氣恢復に及ばしたる等支那銀塊相場は戰時中は倫敦銀塊相場の如何に拘らず之と聯落を異にせる傾向ありて倫敦相場に比し常に幾分上騰にありたるため我對支爲替は四十兩前後を往復し居りしより對支輸出商は爲替損に因る貿易上の不利多大なりしが休戰後英國は

▲銀公定相場 を徐々に引上げ其孫撤廢して自由の相場となすに至りしこ大西洋軍事保險料の低落米國の銀禁出緩和にて漸次低落し一月中四十八片十六分の七なりしもの二月十三日には四十八片臺を破り四十七片八分の七こ低落し三月に入ては四十七片四分の三こ低落保合つつありしを以て支那銀塊相場は倫敦相場こ高低を共にするの情態に復歸せるが爲め對支爲替は非常に有利こなり一二月中四十一兩二分の一なりしも去る五日には上海參着四十五兩四分の三同十日拂四十七兩四分の三こ昂騰したるを以て對支輸出貿易は益前途有利こなりて

▲輸出を促進 し綿絲布銅、硝子器其他に對し買氣を喚起し來りしを以て對支貿易及び一般貿易は茲に再び旺調に轉ぜり從つて現下過剩の船舶は之に依つて多少消化を見るに至るべし(東京)

◎東京金利低落

東京金融は國庫證券拂込み終了の結果十日コール短期物一錢八厘に引き緩めり(東京電報)

◎米界混亂

底拔けの不勢
思惑筋痛擊

▲定期市場 引續きたる米價の暴落不勢は日曜明けの十日に收縮による市場混亂を處れ遂に十日の前場も休會し後場も亦立會不可能なるべしと稱せられ買人氣全く沮喪し讓られし觀あり或は解合談も買方より出で居る模樣なれど到底賣方の認諾を得ざるべく賣方に解合の意あるも値段の點に於て折合困難ならん尙ほ十日の東京前場寄附は當三十四圓五十錢中三十二圓五十錢先三十一圓六十九錢にて之れを前々日の止め値に比し當中共に五十丁の下落を現はし先は十七丁の上值なれど利喰賣に外ならざるべし又大阪は當三十四圓十七錢中三十三圓四十九錢先三十二圓四十錢にして大體前々日の止めに異ならざるも先限の二節三十一錢三節十九錢と次第不勢を覿ぜるこ要するに尙ほ灰汁拔けせざる相場に付前途一段の不勢を豫期されつゝあり

▲主要港在米 朝鮮主要港の外米數量に付總督府の調査を聞くに釜山は約四十萬俵群山廿五萬俵仁川十六萬俵あり三港の合計既に八十一萬俵を算し之れに鎭南浦木浦の在米並に雜穀等を合すれば莫大の數量に上る如し然るに相場の激落に際會して賣らんとするも到底買手を見出す當はず而已ならず昨今の相場を以て手放す事は貯米筋ハ堪へ難き所なる如く從つて內地積出しは頗る不振の狀態にあり勞ラ開港場に於ける荷受を若干にても設けざる限り米界の不振は一層甚だしきを致すに非ずやこ稱せられつゝあり

▲銀行の自戒 釜山に於ける正米は別項の如く十日三等釜山三十一圓の新安値を現はしたるより米穀金融を附し居れる各銀行の自戒は大方ならざるものあり然も增し擔保を取引先に要求して之れを差し入れ頭金を徵してその金をなす分は問題なしとするも多數者は手一杯の思惑買ひ込みをなし居れるに付頭金も增し擔保も之れを入金し得ざる現狀にあり然れば之て銀行が擔保の處分をなさんか崩落の米價一層崩落の勢ひを現出すべく結局米商の泣きを入れて姑く擔保を待つの外なけんされば銀行もそれでも默視する譯には行かざるべく結局最後の處分に出づる外なきにあらずやとも曰る正米の一角崩落に崩落せるは之等に基因する處分物の投出も與つて力あるに似たり最近米穀思惑資金警戒を初めたる銀行は一頓して米安の救濟措置を執らざるべからざる破目に陷りつゝある如し

▲正米暴落 京城は全鮮中米商の土地なるが十日地場上物三十二圓五十錢を唱へ小口起十日更に一圓を下げ三等格三十八日二圓方暴落し九日一圓方押し今日全く見送り居れり釜山正米は手は底拔け的崩落を續けつゝある品の寄行きありしのみ素より買ひ氣のため無口同然なる氣配は滅切弱人氣に傾きつゝある如し要する一圓の安相場を出し仁川は定期休に痛擊を加へし觀あり內地人鮮人の米商中危險を傳へらる者少なからざるが未だ大手筋に於ては從來の利益を吐き出し盡さず位に留まり居れるも目先尙ほ二三圓方の押しを見ば形勢一變し難し

◎客月貿易

合計三千百七十三萬圓
累計六千六百五十七萬圓

二月中の朝鮮貿易額は輸移出一千四百四十六萬餘圓輸移入一千七百二十六萬餘圓合計三千百七十三萬餘圓にして前年同月に比し輸移出五百七萬餘圓輸移入九百六十五萬餘圓合計一千四百七十二萬餘圓の增加を示したり一月以降累計額は輸移出三千三百四十萬餘圓輸移入三千三百十六萬餘圓合計六千六百五十七萬餘圓にして

▲前年同期に 比し輸移出一千四百十二萬餘圓輸移入一千六百二萬餘圓合計三千十五萬餘圓を增進せり而して出入貿易の增減を見るに當月の入超二百八十萬餘圓に達せるも前月の出超多大なりし結果累計に於て尙二千四萬餘圓の出超を示せり次に當月重要品の狀況を概觀するに輸移出品中小麥粗糖九萬餘圓銅塊及び錠十三萬餘圓牛皮八萬圓の減退を示せる等十萬餘圓棉花三十九萬餘圓合金縮き不振を脫せず加ふるに各口濟要延の結果生牛十一萬餘圓の減少し而石も亦十五萬餘圓を減退するに至りしれど一面米は前月の盛況を續けたるに拘らず尙ほ

▲廿一萬餘石 七百七十三萬餘圓を算し前年同月に比すれば二萬七千餘石三百八十五萬圓を增加し其他豆類合計五十三萬餘圓魚類二十三萬餘圓皮革製品十一萬餘圓計三十九萬餘圓を增加し鐵及び軌鋼は結氷期に入りて以來出荷も相當の增進を示せり次に輸移入品にありては米に對する代位需要の喚起に依り粟七十萬餘圓を增加し地方財界の活潑依然たるあり而も休戰後一時懸念せられたる綿絲布界も恢復して堅調の商況を呈せるを以て生金巾類百六十萬餘圓綿織絲四十三萬餘圓の激增を始め日本木綿三十九萬圓晒金巾類及び天竺布各十二萬圓增加し麻布は鄙邦に伴なふ

▲臨時需要に 因りて十八萬餘圓を增加し其他の生計品中砂糖石油等の增進は夥からざりしのみならず一面事業材料の入荷も懈しく殷盛を呈し軌條及び同附屬品七十九萬餘圓鐵條及び竿十一萬餘圓石炭十三萬餘圓以綱及び錠十萬餘圓の增加を其主なるものとし全輸移入要品中多少減退を示せるは木綿縮子類諸器械及び木材の四種に過ぎざりき

◎滿洲粟低落

米價の崩落に滿洲粟も產地相場暴落の入電ありポツ〳〵ながら今後輸入を見ば下向氣味の米價は一層安氣配を呈するならんこ稱せられつゝあり唯高値の現物を所有せる商人は此際若干の損失は免れ難からんこ

◎鮮銀券漸縮

一億圓臺割れ

鮮銀券發行高は六日の現狀に於て久しく繼續せる一億圓臺を割り九千九百萬圓に縮少し七日八百萬圓と縮せしも八日は更に九百萬圓臺に戾したり縮少の理由は國庫方面の引收多きこ米價暴落の結果新規貸出殆んどなく幾分回收ありし等興り居れる如し目先或は一億圓臺に復歸するやも知れざるも大勢は漸少狀態を辿り行くべしと

◎京城通關貿易

二月中に於ける京城通關貿易は輸移出四十三萬三千圓輸移入二百七十一萬六千圓にして其の內容左の如し

輸出及移出品	價格	輸出及移出品	價格
米	三一、三〇六	牛皮	四四、五〇九
其他雜品	九二、六二〇	大豆	三一、七〇七
煙草	一三四、五二四	合計	四三三、〇三三

輸入及移入品	價格	輸入及移入品	價格
米	九〇〇	粟	四三二、〇七〇
砂糖	四八、三六八	淸酒	二八、四〇一
石油	一、二〇〇	綿絲	八〇七、三七九
綿綿及打綿	八、七三一	生金巾及生シーチング	二六八、〇〇〇
晒金巾及晒シーチング	一四一、九九九	天竺布	一一、六七九
綿繻子及綿イタリアンス	四四八	綾金巾及雲齋布	一六四、四三三
靴及履物	三三、〇一〇	其他紙類	六三、四〇一
鐵(一條竿及板)	九〇、三四四	軌條及同附屬品	三三三
煙草	六一、五三四	陶器及磁器	七一、三三一
叺繩及筵	一三六	日本木綿	六〇、六三一
絹織物	三、八八九	洋紙	五二、三三三
文具類	二、四四一	鐵釘	二七
硝玻類	五三、九〇〇	生皮及熟皮	三八、三五〇
木材及板	一、三三六	小包郵便物	五三八、七六
其他雜品	六九九、九九九	合計	二、七一六、三三三

◎內鮮運賃保合

內鮮間の運賃は客月以來米穀の內地積出し不振のため配船の空航多かりしも運賃は保合狀態にありき

◎高等土調委員會

十一日午前十時より總督府第一會議室に於て高等土地調査委員會を開き正午散會せり

◎學校組合會議

京城學校組合會は十日午後三時より開會組合規約中第二條を『本組合の區域は京城道京城府及び始興郡北面の內、營業津里、本洞里、黑石里とす』に改め第十六條第二項を『獨立の生計を營む者にして前年の屆出を怠りたる時は五圓以下の過料に關す』に改めんとの原案を可議せり

□本期議會 鮮滿關係問答(十六)

朝鮮產支那產馬匹飼育奬勵(下)
=衆議院豫算第四分科會にて=

▲政府委員(淺川敏靖氏) 御答致します、內地の馬の數が戰時の所要を充たすに兎角不十分な感ずるのであります、それで各種の奬勵法を用ゐて居りますが、尙ほ又進んで朝鮮滿洲の馬を如何に利用するかと云ふことに付ては、政府に於ても考慮しつゝあります、朝鮮馬のことに付て研究をすると云ふことに付ては、陸軍にも若干求めて居るのであります、それで朝鮮は今日道路も大分改良されまして、馬の利用と云ふことも餘程進んで參りました、然るに朝鮮馬其ものは、物資の運搬等に對して効力甚だ助いのでありますから、此方面に對しては內地の馬を朝鮮に移入して、之を利用すると云ふことにしたならば、朝鮮方面の爲めにも大に助けにもなり、一面內地產馬の爲めにも好都合と思ふのであります、昨年朝、總督府に交渉して、從來**朝鮮に移入する馬に對して、若干の稅を課したのでありますけれども、之を今日撤廢することに致しました** 尙ほ朝鮮の鐵道は、馬の運搬を爲すには餘程運賃が高率でありますので、之を成るべく低減するやうに要求致して居ります、斯様な譯で**今後は內地の馬が朝鮮に入る**ことゝ信じて居ります、それから滿洲の馬は蒙古方面の馬でありまして、今日若干馬勢は衰えて居りますが、數は餘程多いと思ひます、此馬を利用することは極めて必要なことゝ思ひます、唯だ蒙古の馬は、戰時の要を爲すには十分な素質を備へて居らぬと云ふ憾があり、又氣候等に堪ゆると云ふ特長がありますけれど、體格が小さいので輜重車や砲車か輓かせると云ふことになると、甚だ遺憾な點が多いのでありますが、是等も或る程度まで改良しましたならば、支那の爲めにも又我國の爲めにも、重寶であらうと云ふ所から**關東都督府へ交渉して**或程度まで蒙古馬の改良をする途が無いかと思ひまして、此點に付て來年度から**滿鐵會社**をして蒙古馬改良の爲めに試驗牧場を經營させることになりました、それで如何に改良し得るかと云ふ點に付て、目途が付くだらうと思ひます其上で**滿蒙の馬が大に用を爲す**ことが出來るだらうと考へて居ります、それから又內地に於ける馬の奬勵の點に付て、競馬法、又競馬法に附帶する馬券の如きは是は昨年衆議院に於ても攻究されたこともありまするし、政府も之を交渉の點も承つて居ります、今度內閣に於ても唯今考慮中であります、何か好結果を見て歡思ひます、目下は考慮中と云ふことで御承知置願ひます(東京支局)

◎各町洞總代召集

谷京城府尹は十一日午前十時より府內各町洞總代を召集し今回天道敎徒耶蘇敎徒學生等の騷擾事件に付總督訓諭の趣旨を遵守し決して附和雷同せざるやう町洞內に懇諭すべきは勿論特に內地人に於ては其運動を目擊し瞹昧の鮮人に對し不荒き行爲を敢てする者なきを保せず斯くては內鮮人反目の端を開くの虞あれば此際十分注意すべき旨諭達すべしと

濠洲より(三)

松井元山稅關長寄信

◎斯くの如く佗民が部會にのみ集まし居れる事に就て僚識者間には常出の傾向を疑ひ進歩は自由な事の結果に依る事を論じ居り候ら大多數は黑耳東風に打ち候ほつて關稅政策の如きも從來は常に勞働者保護の見地を決して沒却せず候工業保護の爲めに關稅壁を設くるは即ち職工保護が中心に有之候

◎關稅に依りて得る工業者の利徒は之を職工に均霑せしめざる可からず此の有樣に有之候而して一方關稅收入は政府(聯邦政府)の重要なるに候されば工業保護の衣を著したる然も實際は政府及び勞働者の爲め利するに止まり何等工業の保護こは相成り申さず候序ながら關稅は輸入品殊に製造品並に贅澤品に課せられ居り候貿易に英國並に南阿聯邦加奈陀地に對する特惠制度は今後は益々密を加ふる事こ存じ候之は一時濠洲にては英國に對する思惑は餘りに好感なかりしに候も時局は大いに彼等に刺戟を與へ到底英國の力に依るに非ざれば自己の安全を期し得ずと意識せる如くに候但し咽喉下を過ぎても之を忘れざるや疑問に有之候も目下は上述の次第に候

◎シドニー及びメルボルンにては日本人に對しては目下比較的歡迎を排ひ居り候之れ勞働者の居らざること艦隊來航中なることによるものなれど人種的差別は根本に顯より去り申すまじく候殊に時局にて日本品が歐洲品に代りて輸入せられ大多數の生活材料を得つゝある彼等は日本人の成金を羨むと同時に嫉みも出で來りし如く且日本品の粗惡なる爲めに注文は日本品の殆ど全部の註文は破約せられストックを有せる日本人の店は青息吐息の有樣にて中には店を打揚ぐるもの有るのさへ有之候

◎要之雨後の筍の如く出來し日本店は陽春殘雪の如く消え失せんとせる有樣にて誠に憂慮に有之候然し日本人も調子に乗り過ぎたる是面目に濠洲を研究せざる罪は多々行之こ存じ候而して此の罪は從來日本の實業界に人物の缺けたる爲めに候こ存じ候濠洲にての各日本商店は二十歲臺の人大多數を占め居り候之れ日本にては各商店が(大會社は別こして)從來の小僧上りを尊重し而して時局發生後急に海外取引を爲さんには學校卒業の新しきものを取らざるべからざることゝ相成り爲めに此の結果を招きし事こ存じ候

人事消息

▲村田虎次郎氏(滋賀縣選出代議士) 十日朝退城
▲三井榮長氏(總督府技師) 八日附卅日間の豫定にて東京市へ出張を命ぜらる
▲松井一平氏(同) 八日附六日間の豫定にて群山及び元山へ出張を命ぜらる
▲倉知鐵吉氏(總督府事務官) 八日附仁川へ出張を命ぜらる
▲坂田鳴海氏(總督府技師) 同上
▲三島太郎氏(殖銀頭取) 十日午前八時四十分發列車にて東上及び大阪へ

八面錄

◆ベルンに於て、國際聯盟會議開催せらるべしと報ぜらる。當代は國際聯盟の當り年也、流行年也、支那なども、率先して自國にて開催を主張するやも知れず、日本邊にも大分隨喜渴仰の連中あり、洵に以て結構千萬なりと云はざるべからず。隨喜も渴仰も勝手也、輸入的智識も舶來政策も結構。淺薄なる輸入的智識に引摺られて、獨自の批評的生活機能を、麻痺し了せずんば幸也。

◆米國上院の多數が、口を極めて國際聯盟の規約無徵を論駁せるは痛快也。既に海洋自由主義の除外あり、民族自決主義の除外あり、英米の海軍協約、獨逸領殖民地處分にも除外あり、更に米國が自國大統領の面目を立てんとせば、モンロー主義の保留と、移民及び歸化問題を、國際聯盟より除外すべく提議するやも知れず。斯く聯盟は除外又除外、殘る處果して幾何ぞ。聯盟讃美渴仰の連中は以て高遠の理想、偉大なる成功を發見し得るや、如何にして世界の平和を求めんとするか。

◆秘密外交廢止てふ、新熟語の生れてより、遂に何等の手もさらけ出すは、洵に見つともなき限りなるもの也。秘密外交廢止の區域が、東洋のみに限られたる譯にも非ざれば、何も而喰ふ必要を認めず。試みに見よ、秘密外交の排斥を呼號して已まざる、立派なる或國家の、宣敎師、實業家、新聞記者等が、現に支那其他に於て何を爲しつゝありや。虎馬に乘せられたるは、狸に化かされたるより悲惨なる。

◆西伯利に過激派蜂起し、我討伐の援助を、米軍に求めしも、米軍は左右に託して應ぜず、爲に我軍は不慮の死傷多數を出せりと傳へらる。西伯利聯合出兵の目的は如何、如何なる健忘性たりとも、未だ以て其の目的を忘れたる筈なし。日に正義人道を說く裏面、夫れ此の如きあり、比々皆此類のみ。各國各々其の利に行動するの間、獨り貴重なる犧牲を拂つて、衛調するは、世間之れを馬鹿正直と稱し、愚か焉れより甚だしきものあらんや。

增資株式公募廣告

當行現在資本金參拾萬圓ノ處株主總會ノ決議ニ依リ金壹百萬圓(貳萬株)トナシ增加スヘキ部分金七拾萬圓(壹萬四千株)ノ內壹萬貳千株ハ舊株主ニ於テ引受ケナシ殘ノ貳千株ハ左ノ方法ニテ一般ヨリ募集ス

一、募集金額 金拾萬圓
一、募集株數 貳千株(一株ニ付五拾圓)
一、申込證據金 一株ニ付 金貳圓五拾錢
一、申込期間 自三月一日 至同三十一日(但募入ノ時ハ拂込金ニ振替テナス)
一、第一回拂込金額 一株ニ付 金拾貳圓五拾錢
一、第壹回拂込期間 自四月二十日 至同二十五日
一、募集取扱店 禮山 株式會社湖西銀行 廣川同支店 天安同支店

株式申込證、印鑑用紙等ハ取扱店ニテ御請求ニ應シ差上可申候

大正八年三月

株式會社 湖西銀行

通信習字教授 (文檢受驗者指導)(規則書郵券三錢) 玉水書塾

祝陸軍紀念日
龍山質屋組合

祝陸軍紀念日
龍山驛前
合資會社 進和商會龍山出張所
電話六六三番

祝陸軍紀念日
龍山大工業組合員一同

祝陸軍紀念日
京城府漢江通四番地
東盞社
電話長六四一番

內科 眼科 小兒科
京城黃金町三丁目(東門通電車停留所前)
本田醫院 院長 本田建義
附屬 京城肛門病痔疾療院
入院隨意 肛門病附痔疾 特種注射根治療法解說書入用の方要郵券十錢
電話二四四二 振替京城三三八番

正鋼打 日本一
大工道具
販賣特約御申越次第通知
京城南大門通三丁目
小林萬錄本店
電話八十四番 振替一七八〇
地方注文ハ引換郵送

大正七年七月一日改正現行

○哀しみの都を後に 王世子殿下御東上 御位牌に名殘を惜まる

李太王殿下薨去の國葬儀中なりし王世子殿下は御哀痛殊の外甚だしく涙の裡に欽葬敬弔の御儀に臨ませ給へるが一方殿下には多端なる軍務を鞅掌し給へるより欽葬の御儀終了と共に急遽御歸京の事となり十日早朝魂殿に奉安せる故殿下の御位牌を拜し限りなき御名殘を惜まれたる後徳壽宮御出門、午前八時四十分南大門驛の列車に「御東上の途に就き給へりプラットホームには長谷川總督、山縣政務總監、兒島警務部長、李王職高等官、朝鮮貴族、民間有志等多數御見送り申上げたるが殿下には陸軍少尉の軍服に勳一等旭日章を佩ばれ左手に佩劍の柄を握られつゝ特別車中の人となられ御憔悴の状いと痛々しく拜せられたり御召車は諸員奉迎の裡を定刻出發南を指して發進せり

○感激に充ちた 四十年振りの會見 西園寺侯巴里に舊友クレマンソー氏を訪ふ

佛國に到着したる西園寺侯は佐分利書記を伴ひ五日午後陸軍省にクレマンソー氏を訪へり侯は扉を排して大臣室に入るやクレマンソー氏欣然として兩手を擴げて進み寄り堅き握手に四十年來打絕えて相見ざりし故舊の情を示す樣推察に餘りあり兩氏相分れしは

△侯が公使 として獨逸に駐在せし當時にして折柄兩氏が駐獨公使たりき爾來幾星霜、兩氏共人生の階梯を重ねて共に身は國家の重きに任じ絕えて久しき再會に侯爵先づ口を切り『モウ長く佛蘭西語をやらないから佐分利君に通辯を頼んで話さう』と佛蘭西語にて語ればクレマンソー氏『ソレ

△其の通り 立派にやれるぢやないか夫で結構』と初めより打解けての挨拶なり西園寺侯は『君の遭難の事をポートサイドで聞いたが其の容態が氣掛りで其許り考へて居た俺はこゝが日本國民凡ての心だや』と慈に斷言する クレマンソー氏答へて『アレかの

△氣に止め ざる有樣を『ナニ何でもないんぢや』と傷も災難も

こで西園寺侯は『ホンの社交的訪問じお邪魔をして相濟まんドウ

旅に疲れか健康が好くないのだ此の通り手が震ふ是では兩三日會議に出られないからと思つて早く君に會ひたいから一寸罷り出た次第だ』クレマンソー氏涙に咽んで『イヤ有難う有難う時にドウです近來の御健康は』西園寺侯『年は取りましたがネ、、、』クレマンソー氏『俺にだつて御同樣 はたしか俺が双方よりも十歲も上だと考へるが』

△それに卿 大いに若返り振を見せ次いでクレマンソー氏『二度日本に行つて見たいものだね』と云へば西園寺侯『やつて來給へ夫れや日本國民は大變な歡迎だらうぜ』話は更に有りし日の懷舊談に花咲きて西園寺侯の語學の教師にてクレマンソー氏無二の親友なりし某氏の身の上に移るよく

△先生の宅 で會つたね と餘所にも羨まし氣に會見談も全く政治外交問題を離れたるものなりし侯爵はクレマンソー氏の語る所は悉く諒解したるも語る際は佐分利氏の助を借れり此訪問に依りてクレマンソー氏の矍鑠たる健康は深き印象を西園寺侯に與へたり

今朝東上せられたる王世子殿下

明治神宮の大鳥居用材 ◇阿里山材を獻上

明治神宮大鳥居用材として阿里山村二十九本獻上のこととなり内九本は既に渡送濟みにて殘り二十本中五本は直徑十五尺餘りの巨材なれば船積不能なれば汽車にて基隆に送り殘りは神社獻納の用材と共に本月下旬海軍運送船に廻航し積込む豫定なりと

○陸軍に航空學校 來年十二月から開校 民間からも募集

目下陸軍に於ては所澤に航空學校の新設に關し著々其の準備中にしし愈同校新設に至らば民間よりも志願者を募集し同校に於て飛行機操縱術の教育を實施するの

◇新例を開く に至るべし而して來年十二月より之れが教育を開始する豫定にて其の採用法教育等に關し目下研究中なるが右につき陸軍當局の意嚮を聞くに民間より募集すべき飛行志願者に何等の義務を負はしめないとなれば際限なく多數の希望者が現はれるに決まつて居るが陸軍として一朝事ある際に服役すべき事を原則とする以上は志願者の學力身分等に制限を加へねばならぬ結局中學校卒業の

◇一年志願 兵中より希望者を選拔する事になる入校後は現役兵と同樣に一般の軍事教育を始め航空學を專攻し金石板の飛行家として卒業せしめ時々演習の爲に召集する筈であると

○畜產博開會式 閑院宮の台臨を仰ぐ 十八日に擧行す

德川侯爵の會長たる畜產工藝博覽會は愈來十八日より五月末日迄上野不忍池畔に於て開會につき十八日午前十時本會場に開會式を擧行し總裁閑院宮殿下親王殿下御台臨を仰ぐ旨命旨を賜る筈なり

○在留獨人の日本研究

戰前に東洋に居た獨逸人は本國へ歸る餘裕もなく又本國でも本國へ召集する遑がなかつた爲め皆な青島へ集集されて了つた習志野其他の捕虜は何れも東京横濱神戶其他東洋の各地に在留して居た連中である、で現在東京に居るものは宣教師老人婦人子供を合せて約七八十名其他に墺地利人が二三十名居る、彼の

◇海軍問題 で有名な

◇月給取り は會社の金融から金を送つて貰ひ閉ぢて遊んで居る、商店許りでなく宣教師などは瑞西の手を經て本國から金を送つて貰ひ居るとして代表的のものだがこれ等の商店も商賣が出來ないから表々閉ぢて遊んで居る、ゼル・ウンド・ギルベルトなどは商イリス、駿河臺下の輸入商のカイ地の雷機社のシーメンス及び直其附中、同業のハルスケ、機械商の

は口癖のやうに金が無くて困ると言つて居るが親子二人と女中一人の三人暮しで月に百二三十圓から二百圓も使つて居るのだから日本人の貧乏さとは違ふ、中等は前借りにして食つて居る、彼等は遊ぶのが嫌ひな奴だから戰爭以來活動すべき仕事の無いのに

◇一番閉口 して居る然し決して無爲に遊んで居ない、皆んな日本の研究をして居るらしい彼等の日本研究は非常なもので彼等が日本人を妻に迎へるのも畢竟日本の世態人情風俗に通じたい爲めであるが戰爭中の失業の間に彼等は思ふ存分日本を研究して居ると云ふ事だ(東京)

日光御獵は八日午前八時を以て開始せられ各主獵官は七日御獵に向つて出發した向つて右より山口、細川、石川、酒井、伊達の各主獵官

○妄動尚熄まず 市內依然として不穩 鮮商門戶を鎖して全部休業

京城市內鮮人商賈は九日以來店舖を鎖し今猶開店するに至らず而して流言蜚語盛んに傳はり戰々兢々たるが是は不逞漢の脅迫に依るものにして若し此際運動に參加せざるものあらば危害を加ふべしと云へるに歸因せり

▼罷業頻出す 過日來市內各工場並に電車從業員等に對し頻りに脅迫を爲すものあり若し運動に參加せざる者あらば危害を加ふべしと云へるより各工場共鮮人勤務者紹川東亞煙草工場も一時罷業を起し本日出勤者皆無なりと不穩の形勢ありしが九日突然

▼鐵道の罷業 龍山滿鐵工場にては過日來鮮人職工不穩の形勢ありしが九日突然罷業を起し本日出勤者皆無なりと

▼檄文を印刷した不逞學生逮捕 今回の騷擾に就き群衆を煽動する爲め不穩の檄文を謄寫版にて印刷し之を京城府內に撒布したる頑迷鮮人の中二組の檄文印刷班は京城

なせるが巡査の急行するを見て四散せり

▼電車從業員の罷業 脅迫されて 電車從業鮮人は乘客鮮人より屢々脅迫せらるゝに堪へず九日に至り俄然不穩なりしが午後三時頃より漸次減員し午後八時頃には全く出勤者皆無となり電車の運轉に支障を與へんとしたるを以て會社は直ちに內地人職員を出動せしめ車掌運轉の任務に當らしめ十日早朝より社員多數を出動せしめ四十八臺の電車を運轉し市內交通に支障なからしめしが十日出勤の鮮人は車掌四十名位にして罷業者二百餘名に達したり

▼從業者を袋叩 十日正午頃東大門電車々庫を發せる一臺の電車が鍾路通四丁目に差蒐るや折柄附近に集合し居たる多數の鮮人は同車に鮮人從業員の運轉せるを見て暴行を加へ袋叩きに

京畿道

安城 最近に於て鮮人學生家は借家若くは借地せし內地人に對し立退きを迫りつゝあり

仁川 普通學校生徒三四年生は六日退出し公立商業學校生徒又は同校の徽ありしが七日午前九時三四年生中下級生徒の登校せんとするを途中に擁して妨害を加へ脅迫せし者あるを以て職員は嚴重取締を加へ一面學校教職員は家庭を訪問して登校を促したれど結果午前十一時に至り漸く

慶尙北道

大邱 八日午後三時頃普通學校生徒及び耶蘇教經營の啓聖學校生徒並に信明女學校生徒が舊韓國旗を先登に韓國萬歲を高唱しつゝ市中を行進し自由運動を開始し群集又之に附和雷同せしも同三時半解散せしめたり首謀者及び關係者

▼米婦人 女生徒を援助

五十七名を逮捕せり 信明女學校生徒中には學校關係米國婦人隨行し其行動を援助せるが如き風ありたり

慶尙南道

退潮 咸興郡退潮にては八日午後七時三十分約二百名の集團萬歲を唱へたるを以て首謀者二名を檢束し他は解散せしめたり

陣中ローマンス 露國美人と中尉の戀 バーシャ可愛や別れの辛さ

◆血腥い戰場にも優しい情話はある、是はその一つ……。我が騎兵がネルチンスクに着いた時柴田馬隊の8中尉は停車場司令官に選まれた、そして隊長官舍の一室に起居することになつたが其長には十九ばかりの一人娘があつた、芳紀當に十九花ならば……さかりとか何とかいふ年頃で其名をバーシャと云つた

◆露西亞語の解らなかつた中尉も何時しか日常の會話には差支ない程になつた、風のない靜な夕暮など、二人が相擁して嬉しげに打語らひつゝ廣い野原を散歩する姿は時々附近の人の目に止まつた、中尉の身の廻りのことは何から何まで一切纖弱いバーシャの手一つで受け持たれるやうになつた

◆其間もなく中尉はブリスコアの停車場司令官に轉じたが影の形に添ふが如くバーシャの姿は離れず中尉の背後に在つた、其頃からバーシャと中尉との噂が漸く日露人間の夜話の種となつた

◆斯くて大正七年もあと數日を餘すこととなつた或日、中尉は突然司令官の職を免ぜられた、さうして再び小隊長として窮屈な兵舍に起居せねばならぬ事となつた、過去三箇月の間自由な甘い戀に醉つて居た中尉の前には最早軍紀も嚴かなかつた、當時冬營中のことで一層締まつて居なければならないのに中尉は電營に外には全く用のない中尉は

◆百萬の勁敵にもビクともせぬ中隊長も遂にグデ〜となつた、は、その、なに、ついなるなら一騎になりや、美人片時の手に勳章も『何ぞ』と歌が兵隊の間に流行つたのは夫から間もないことであつた

◆やがて平和の新年が來た、駐屯兵にも僅ながら餅と酒が支給された電營では各種の餘興が催された、が其餘興の最中一人の老紳士が正裝美々しき婦人を連れて中隊長に面會を求めた、即ちバーシャと其父であつた『今日は日本の新年と聞きましたので』『我衆は日本軍人を信じて居る、そんな嘘は云はぬ筈ぢや』

◆中に立つた中隊長は泣きたくなつた『好い事は自分等がして置いて尻拭ひだけ俺にさせるのは隨分酷いよ……』と永い間感痴つて居たと云ふ。西伯利から歸つた人の土産話を其儘……。

△九日の龍山軍司令官の邸前で、人の將校が通り合せ、一人の鮮人が車輪を泥濘に突込んで非常に困つて居た△すると其處へ一人の將校が通り合せ、切に其荷車の後を押してやつた、荷車挽君コウマブソを何度も繰返してお辭儀をするさ、作の將校も輕く擧手の禮を返した△車の過ぎ去るのを見送つた將校、さも好い事をしたと云つた樣な微笑を見せて、其儘軍司令官々邸に入つた、すると門衛が嚴かな聲で『氣を付け!』△何でもない樣だが其處に人間の眞情が見ゆ、嬉しいではないか、殊に其將校は誰あらう副官平澤中佐……。

○初年兵出征せん 若干の死傷者を出した西伯利出征軍の補充に

第十二師團にては近時西伯利に於て過激派の跳梁甚だしく我軍に若干の死傷者を出したる結果之れが補充の爲め補充隊より初年兵を出征せしむる事となるべく近く其出發を見るならんとて各隊は急にごよめき立ち一齊に活氣を呈せり(小倉)

○卒業式日割

其後確定せる官私立諸學校の卒業證書授與式日割左の如し

△二十三日(午後十時)京城高等普通學校、(午後二時)東洋協會殖民專門學校、私立淑明女子高等普通學校

△二十四日(午後十時)私立養正高等普通學校(午後二時)京城醫學專門學校

△二十五日(午前十時)京城工業專門學校、水原農林專門學校、(午後一時)京城女子高等普通學校、平壤女子高等普通學校

△二十六日(前十時)平壤公立高等女學校(午後二時)平壤公立農業學校

△二十七日(午前十時)鎭南浦公立高等女學校、(午後二時)鎭南浦公立商工學校

○白米下る 十日より一錢安

騰落の形勢にあつた市內の小賣米相場は仁川米安と內地の注文杜絕の影響を受けて十日より又復一錢を下げ一等白米四十一錢二等同四十錢五厘となれり尙ほ下落の見込なり

○電車で重傷 十日朝九時半頃朝鮮銀行前電車線路に於て京城電氣會社の線路掃除夫丁高宗(四)が線路の掃除中折柄東大門行電車疾走し來りたるより之を右側線路に避けたる處へ東大門發新龍山行電車疾走し來りたる爲め丁高宗は狼狽して逃げんとする際誤つて頭部を強か電車に打ち付け人事不省に陥りたるより直ちに總督府醫院に擔ぎ込み目下手當中なり

○惡くなる國民の體格 壯丁の三分の一は丙以下 憂慮すべき現役志願の減少

朝鮮に於ける本年の徵兵檢査は來る四月から一齊に開始される、毎年の此の檢査の結果による國民の體格が漸次惡くなる傾きがあるのに就て軍當局者は語る『夫れは事實で誠に憂慮すべき

▽傾向 です、現役兵又は補充兵に徵集すべき甲乙兩種は年々減少して、昨年の例では千人中六百八十六人といふ割合である、之れに反し補充兵にも採れない丙丁戊の三種は年々增加して來る、又肺や胸膜の患者も增加し、身長は增しても體量が之に伴はない詰まり細長い

▽瘠形 の國民となる有樣で誠に寒心に堪へぬ、軍隊では其改善に努力して居る結果明治四十年には千人の兵員中死亡除隊二十七人餘であつたのが大正六年には十六人餘に減じた、又入營時の體量平均は三年制兵種(騎砲工輜重)で十五貫六百四十、二年制兵種(步)で十五貫二百匁なのが各

▽退營 の時は十六貫二百二十七匁と十五貫五百六十一匁といふ風に增加して居る、軍隊教育の効果は確にあると信ずる、尙注意すべきは滿十七歲から出る現役志願兵が年々減少することである、之れは國民一般が兵役に對する思想の變化であると思ふ國民の一般に考ふべき大事である』

◇流行の半襟 色合は藤色臙脂系が生命

今年流行の半襟は在來の臙脂系統からずつと薄く行つたもので、さうして櫻花藤の刺繡の入つたものが全盛を占める、年齡から云へば十七八から廿前後には小豆系統の派手なのは十七八から廿五の女、それから別に縮地に紅色の

◇櫻花 の刺繡入で廿七八から三十歲向きのもあり、それに又地紋式な

◇趣味 が低いためか一向顧みされない

○仁川陸軍記念祭

仁川在鄕軍人分會にては十日午前十時仁川神社境內に於て記念祭を行ひ同日午前十時より小學校講堂に於て土肥少佐の軍事講演あり午後一時より仁川高等女學校講堂に於て

府町林明玉(三)同京町二丁目金貞明(三)の四人は金箔付きの賭博常習者にして名の仲間と申し合せ甘言を以て部分を卷き上げ勝負は六十三回計壹千八百餘圓に達する一六勝負にチクテンと稱する賭場を開き爭ひたるが結局明玉は其の大部分を負けしたる末不足金は約束手形として差入れさせた罪發覺し一人殘らず大邱署に逮捕せられ身柄は八日檢事局送りとなりたり(大邱)

○連絡船上陸客 九日午前入港高麗丸一二等客

天氣 京城 十日 講一時雲

演藝案內

有樂館 三月十一日より提供映畫 活劇 山彥 全三卷 活劇 都の中心 全三卷 怪奇劇 惡靈 全九卷

壽館 本町一丁目 電話一〇五〇

黃金館 鬼鹿毛入道 全四卷 第六 鐵道王の娘 春くつ人

壽座 京城本町 電話九七八

大正館 理想的大寫眞來る! 七少年 全五卷 デブ君の女裝 乃木大將實傳 全六卷

浪花館 京城明治町 電話二六〇

良職業 帝國法律普及會 東京市芝區愛宕町二丁目

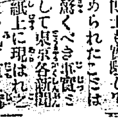
毛女の一念 田中醫學博士の實驗

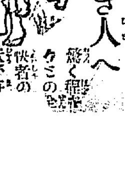
祝陸軍紀念日 龍山金物商組合 尾崎金物店 三並金物店 島田金物店 柴田金物店 毛利金物店

ね小便と小便近き人へ 救世院 東京市京橋區築地町

月經 流經新藥レスリ 常盤藥

アカシヤ石鹼 ACACIA SOAP 優良化粧用 大連 萬玉洋行





◎朝鮮に於ける

兵器製造

作業開始と方針

（二）貢獻したい……民間の工業にも

陸軍朝鮮兵器製造所長談　追々氣候も温暖に向ひ當地の所謂死熄時期なるものも近々に於て經過し去る樣だから兵器製造所も漸く多忙の時期となつて來た、愈々からヘビーを掛け、工事を急ぎ、本年七、八月頃には、工場大部の建築及び器具機械の据付を終り、九月頃には工場一部の作業を開始する豫定である、目下の計畫にては、準備は、何事も萬事消極的にして小規模を以て、事業を開始し、人員も出來る丈少數に止め、極めて以て進む積りである、陸軍の兵器製造所である以上、勿論陸軍兵器の製作に從事するが、戰時は別として、平時に於ては、尚

◇餘力は充分あるし設備も漸く十分の一位の使用に止り、其の大部分は使用せられず、空しく寢て居る次第である、軍事上としては誠に止むを得ないが、一方に於ては誠に勿體ない感じがする六ケ敷いのは、平戰兩時の調和で是は陸軍當局者は勿論、軍事關係者も、而進んでは一般國民も寸時も忘れてならないもので、小生の如き苟くも一兵器製造所の經營に任ずるものは此調和即ち作業維持なる點には大いに苦心する次第である、そこで、一は此調和を圓滑ならしめんが爲め、一は寢て居る固定資本を善用し利用したいが、小生の希望で往々

◇副業として民間工業殊に朝鮮工業に、貢獻することが出來れば、誠に結構至極なことで、此の點に盡すのは、亦國民としての務めたらうと思ふ、どうか、關係者各位に於ても兵器製造所を利用することに努力して貰ひたい、製造所は名は官設工場であるが、此の實を各位の有して居る民間工場と思はれて、之を使用せられたいのである、元來鮮地に於ける機械工業は、頗る幼稚で、今日生れつゝある兵器製造所は、即ち朝鮮唯一の機械工業所で、目下の處他に

◇比類がない　鮮地として、は、其の大規模のものであるだらうと思はれる只に聞知する所では內地工場會社で、所用器具機械が破損して修理を要する場合、現在では、多く內地に還送して、內地で修理を實施し居るさうだ、是は誠に不便なので、朝鮮に於ては、斯く運送力の足らぬ事に於ては、不足を補ふの補充を要し、內地にても修理する力に制限があるから、思ふ樣に早く出來ないのが、當であるだらう、現に先般某所の會社に動力機が破損をした、內地にて修理すれば少くも四十日を要する故、何とかして、鮮地に於て早く修理を實行したいと、骨を折つたが、適當なる修理所がない、種々奔走の結果、前後約三週日を費し、漸く應急的修繕は出來たが、其の間此社より、動力の供給を受け、事業を營んで居つた工場は、休業の始末で大いに

◇困つたさうだ　斯くの如く內地に送れば、多數の日子を要し、さて朝鮮では、適當なる修理所がないと云ふ、不便を感じつゝあるのは、獨り一會社一工場に止らず、恐らく朝鮮全道を通じ、斯くの如き境遇に在るのが、今日朝鮮工業界の狀態であるまいかと、思はれる、斯くの如き不便は兵器製造所が補援けをして幾分でも之を減ずることに努力したい、又新會社工場が設定せらるる場合は、所要器具機械は、殆んど內國より供給を仰ぎつゝあるのだが、隣接で云ふ難關があるので、所要の時期に正しく所要の物品が、到着すると云ふことは、甚だ六ケ敷いので此點に關しては、兵器製造所は、實際辛い幾多の經驗を重ねた、故に鮮地にて使用せらるゝものは、矢張鮮地で製作せらるゝの實際の

◎原則の樣に思はれる以上は先鮮內に、を置いて見たのだが滿洲も亦同樣で同樣の困難を感じつゝあることゝ思ふ併し御承知の通り近頃世間が八釜敷くなつて來て、官設工場、殊に兵器製造所の如きが民業系の製作品を製作すると、民業壓迫とか、何とか云つて、非難の聲が高い、又陸軍では官業を犧牲としても、民業を獎勵する今日の方針故、品等の點に就ては、大いに警戒し、大いに注意して、製作品の選定を爲す積りである、兵器製造所の採る原則としては、民業援助或は指導と云ふ、範圍を脱しない積りで、作業する決心である、稍詳細に亘り、具體的に之を表示すれば次の通りである

（一）朝鮮民間工業の維持擁護せざるべからざること、鮮內民間工場にて製作せらるゝも同一の製品は、特別特殊の理由存せざる限り、製造所に於ては之を製作しない

（二）朝鮮民間工業の發達を妨げざるのみならず、是が開發指導に力むること、兵器製造所にて製作しつゝある製品も同一製品を製作する民間工場が新設せらるゝ場合は、製造所は其の製品の製作を中止し、要すれば關係職員及工人をも、新設工場の使用に供することがある

（三）職工養成所として、製造所は鮮內工場にては、內地人を使用するを便とし有利とするが、現在に於ては、鐵工業の勃興として相當の技能が存するもの甚だ尠ないからうと思はれる、故に朝鮮工業の發達を期せんとせば、先づ職工を養成するは一の手段であらう

（四）朝鮮全道に亘る需要品にして、內地よりの供給を仰ぐものは製造所に於て之を製作す

（五）朝鮮工業界が、兵器製造所をして製作せしむるを便とし、或は有利と認めたるものは、猶つて是が製作に應ずる、但し以上の製品は製造所の設備に依り、或は若干之を改むれば製作し得るものに限るは勿論である而して職工種類の關係上製作品の種類增減は極力之を避けることとしたい

◎柞蠶絲（安東縣）　安東縣の柞蠶絲は過往の絲價慘落に關伴して低落し昨今一寸人氣出でたるも內地相場標物上百斤六百七十圓端物無印四百五十圓乃至五百圓臺に比較して著しく上鞘を示しつゝ物六百四十圓臺を唱へ當到採算取れざるを以て目下上下物共約千五百梱見當の在荷あるも賣買共手を控へて此處成行傍觀の體にて取引なく製絲工場の如きも之に伴ひ原粒一兩二三分の現在相場にては到底引合ざるを以て昨今職人を減じ生產額を制限し居れり一方擬蠶家側にても昨年秋の如く昨秋は各地共六七分作なりしを以て前途を見越し賣惜しみせる狀態にて約七十餘箱の在荷あるも昨今一箱の取引をも見ず兎に角柞蠶絲界は謙和來の聲と共に頗る前途に陷り昨年來活潑なる取引なしと云ふも過言にあらずと云ふ狀況なり（安東）

◎[illegible]三唱して同十一時散會せり仁川公立小學校及び商業專修學校にては[illegible]

◎[illegible]谷郡俊明面梅谷洞申昶李壽逢（二[illegible]）同郡北三面吳大祠張龍逞（三八）大邱[illegible]下方を宿とし明玉も之に加はり一同に二十圓乃至五十圓を賭け俗なり三名は龍逞を毆打し且つ脅迫[illegible]他の三名が承知せざるより喧嘩となり[illegible]すべく夫々通知せしも當分之を延期することに決したりと

朝鮮　山と河

	山	高（米）	道
横綱	白頭山（大正峯）	二、七四四	咸北
大關	冠帽山	二、五四一	咸北
關脇	水白山	二、五二二	咸南
小結	遮日峰	二、五〇六	咸南
前頭	頭雲峰	二、四八七	咸南
前頭	白山	二、四七六	咸南
前頭	雪嶺	二、四四二	咸北
前頭	胞胎山	二、四四九	咸南
同	蓮華山	二、三五五	咸南
同	稀來峯	二、一八〇	咸南
同	小白山	二、一八四	咸南
同	狼林山	二、〇一四	平南
同	萬塔山	二、〇〇三	咸南
同	漢拏山	一、九五〇	全南
同	智異山	一、九一五	慶南
同	妙香山	一、九〇九	平北
同	毘若峯	……	全北
同	金剛山	一、六三六	江原
同	五臺山	一、四四四	江原
同	伽倻山	一、三五一	慶北
同	俗離山	一、〇五七	慶北
同	九月山	九五四	黄海
同	北漢山	八〇六	京畿
同	冠岳山	六二九	京畿
同	南漢山	四九五	京畿
同	北岳山	三三八	京畿
同	南山	二六〇	京畿

單位以下四捨五入　土地調査局の調査に據る

	河	長（里）	道
横綱	鴨綠江	二〇三里一	國境
大關	洛東江	一三三	慶南
關脇	豆滿江	一三二	咸北
小結	漢江	一三〇	京畿
前頭	大同江	一一一	平南
前頭	錦江	一〇一	忠清
前頭	北漢江	八〇	京畿
前頭	臨津江	四〇	京畿
同	蟾津江	五〇	全南
同	清川江	四四	平安
同	禮成江	三八	黄海
同	大寧江	三八	平北
同	龍興江	三四	咸南
同	載寧江	三三	黄海
同	榮山江	三三	全南
同	城川江	三〇	咸南
同	萬頃江	二〇	全北
同	汝消川	二三	全南
同	東津江	二二	全北

以下略す

	沼　湖	周（里）	道
	碧骨湖	六、三三三	全北
同	長淵湖	三、六六	江原
同	小洞庭	三、〇九	江原
同	天鶴沼	三、二七	咸南
同	下浦	三、一三	咸南
同	廣浦	三、一七	咸北
同	七洞湖	三、二四	江原
同	天池	三、二三	咸北
同	晩浦	二、二〇	江原
同	北津浦	二、一〇	江原
同	牛浦	二、〇六	慶南
同	龍湖	一、〇四	江原
同	鏡湖	一、〇一	江原

	島	周（里）	道
	濟州島	五九里三	全南
同	巨濟島	六、五五	慶南
同	珍島	四三、三一	全南
同	江華島	二九、九九	京畿
同	南海島	二、一〇	慶南
同	椵島	九〇	平北
合計		二一五	

郡	府	周（里）	道
一九四	一〇一	二二一	忠南
		一八四一	全南
	一六一	四〇三	慶北
	一七二	五三	平南
	七七	五二	江原
		二九	咸北
二二	二府	二五〇八	一二八

◎慶南と蠶業……獎勵方針

（二）技術官會同席上に於ける指示及び注意事項

指示事項（續）

（五）蠶種移入　近年內地蠶種の移入漸く盛んならむとするに際し蠶種には同名異種異名同種のもの多く爲めに移入したる蠶種の善惡は品質の統一にして繭取引に支障を來したらのみならず延いて産繭の聲價を失墜したるは甚だ遺憾とする所なり依りて自今內地蠶種の移入は可成避け道內に於て製造したる蠶種を飼育せしめ其統一を圖り繭質の向上に努む可し

（六）蠶兒飼育　一般養蠶家の蠶兒飼育法は今尚幼稚にして貧弱なる爲め繭の用量少からず且其多くは從來の土蔟法に依るを以て繭質の向上を期すべし

（七）組合設置　蠶業組合設置に關しては夙に通牒する所あり然も未だ設置の運びに至らざる郡あるは甚だ遺憾とす蠶業の獎勵事項中組合の事業に俟つべきもの多きを以て此際一層の努力をなし速かに組合を設置すべし

（八）模範部落　生きたる模範を示し斯業の健實なる發達を期せんがため蠶業模範部落を造成せむとす本年に於ては最も蠶業の發達せる郡に之れを設置し年を追ふて各郡に及ぼさんとす各位は是等部落に對しては特に周密なる指導保護を加へ直接部落民の福利を增進せしむるに努め以て附近一帶に模範を示し益斯業の發達を期すべし

九　乾繭場　産繭の增加に伴ひ相當大規模の乾繭設備を要するに至るべきも從來の乾繭設備にては其用途に適する能はざるもの或は設備後相當の年限を經過し破損せるもの等あり今より之れが新設、增設、修繕等の方法を講じ設備の完成を期し乾繭に支障なからしむべし

（十）共同販賣　繭の共同販賣に對しては各郡共努力せられ然れども豫期の成績を擧ぐること能はざるは遺憾とす之れ其方法の宜しきを得ざるに依るものならむと信ず之れに關しては別に注意事項として示す所あり此際充分調査研究し方法の改善を圖り之れが共同販賣の實を擧ぐるに努むべし

（十一）代金徵收　桑苗蠶種の代金徵收に關しては嚴重なる督促をなしたること一再ならず然るに大正七年度分は勿論五年、六年度分に至る迄完納に至らざる郡あるは甚だ遺憾とす之れ或は徵收の方法當を得ざる爲多大の努力も其効を奏せざるにあらずやと思料す各位は充分其方法を講究し未納分は直ちに徵收完納し自今其收入を確實にし前金若くは現品引替に代金の徵收をなし完納すべき樣努むべし

（十二）蠶業取締　蠶業取締に關しては近く法規の發布を見ることゝなるべきも蠶種製造者にして桑園、蠶室、蠶具等の不完全なる爲め往々不良の蠶種を製造するものあるは遺憾とす自今斯の如くは蠶種製造の許可を與へざる方針なり

德壽宮國葬畫帖

申込殺到—締切日近し　豫約部數二千部限

此の好期を逸する勿れ、此の好記念物を忘るゝ勿れ、締切期日切迫す、躊躇せば最早手に入らざるべし。官衙、會社其他の團體より申込續々。地方の諸君！諸君は朝鮮空前の國葬儀を見たりや。歷史家よ、諸君は此の德壽宮畫錄を以て花の如き文字なりとせずや。

定價　特製一冊　金參圓九拾錢　上製　同金貳圓五拾錢（特製唐本仕立帙入片面摺）（上製唐本仕立紙表紙入兩面摺）

豫約價　特製一冊　金三圓　上製　同金貳圓

豫約方法　極上等アイボリー紙五十枚以上、上製は其半數　寫眞銅版挿畫百個以上　申込期日大正八年三月十五日限り期日經過後は原價に復し販賣するも餘分は僅少に付成るべく豫約せらるゝことを望む豫約部數二千部　申込の際證據金として特製は金貳圓上製は金壹圓五拾錢御送附を乞ふ

發送方法　製本は三月末日以後、申込順序に據り書留小包郵便にて發送す　京城市內は無送料朝鮮は特製上製共一冊十八錢とし購買者の負擔とす

發行所　京城日報社

（走）〔夏蜜柑〕[illegible]

龍の骨

龍の骨はマンモース

の一部より發掘した龍の骨が任る過日來慶北地方より發掘したる物は安藤博士の鑑定に依り…ごふので日々見物に行く人が多く一般の好奇心をそゝつて非常の評判に上つて居るそして其の持主は別に戶分から好んで發表したい爲ではないが希望なれば之を來訪者には快よく見物させて居るが其の話る處によると一月の始めに長春より約二百五十支里六日行程位の南方の一地方から或支那人が牛骨と共に持つて來たものださうで所謂龍の骨と云ふのは約三尺許りの下顎骨と五六尺の牙二枚其れに大なる臼齒足の關節部等にて全部完全に揃つては居ないが實地調査した上歐羅巴其他の人の話によると此の龍の骨の本體といふのは彼のマンモースで前世紀アルプス、高加索山脈其他歐亞大陸蒙古西伯利亞附近に住んで居た全身暗褐色の長い毛に包まれた一種の象であらうとの事で西伯利北部の島では此頃でも此マンモースの牙を掘り出して生計を立てゝ居るものもあるとの事（長春）

呉服物は高く　夏物は下向く

戰時相場で高上りしてゐる呉服物の中でも尤もたかつた銘仙は京で一月頃からズンズン下向になつて來た▲二月の十日頃市內から東京市內一般の呉服屋が正札を直した筈である▲中にも尤も下落の強いものは伊勢崎の銘仙で今一反五圓五十錢位から十二三圓止まり、絣で八九圓から十七八圓止まりで二割方の値下である▲八王子邊の機業も少しは景氣は殆んど動かうとしない▲其の間の氣が弱くなつてゐるので呉服物も目下に上がるにもモジモジしてゐるだけの氣味合である▲高島屋も呉服問屋も時候的ホンの心持下へ向いた話は商品が多過ぎる爲めに中々下らないといふ譯にはいかぬ▲さは云へ今度の夏物は一般に下向きになつてゐるは事實であるが其代り物は氣が強く何かの際を見ては値上げしよう（東京）

東西南北

◇◇奧地の大した景氣◇◇

▲哈爾賓は日本人九十名許りの居住者あり（二）雜貨商（四）藥商（二）旅館兼飲食店（二）にて藝妓は一人もなく酌婦の名あり▲花柳界は頗る賑ひ居り

◇◇酌婦の收入は一人◇◇平均月千二百留より二千五百留を稼ぐ者あり日本貨にせば二百四五十圓以上五百圓位なるが何れも貯金し居り客は支那人なる由◇◇哈爾賓も中々賑ふ◇◇哈爾賓花柳界も好景氣にて人三化七の酌婦揚代が一時間一圓五十錢より六圓又藝妓といふも名許りの者が明かし九圓で全盛の姿なりと

◇◇奉天驛始ての收入◇◇同日奉天驛の收入は一萬二千五百圓に上り平日の八九倍に上れり而して解氷と共に西伯利行の旅客は益々增加すべき見込なりと

◇◇乘損ひし者一千餘名◇◇去五日正午奉天驛頃發列車は客車定員を越ゆる一千餘名の旅客は切符を購ひ乍ら乘ることを得ず取殘されたりと

◇◇支那人の篤志寄附◇◇鳳凰城の綿商張玉秀氏は現に日本赤十字社終身社員なるが今回安東縣支部へ二百圓寄附し且死後不動產全部寄附の申込みをなしたりと

商況

東京現株中値

銘柄	値
東株	七九、〇〇
同新	一七七、五〇
[illegible]	一四八、〇〇
[illegible]	一〇四、五〇
[illegible]	七五、五〇
[illegible]	四九、〇〇
[illegible]	一七〇、〇〇
[illegible]	二四、五〇
[illegible]	一八、五〇
[illegible]	一四九、〇〇
[illegible]	九九、五〇
[illegible]	一九四、〇〇
[illegible]	九三、〇〇
[illegible]	二七、〇〇
[illegible]	三五、〇〇
[illegible]	二三、〇〇
[illegible]	二二、五〇
[illegible]	一〇七、〇〇
[illegible]	五一、五〇
[illegible]	九一、〇〇

東京株式特電（日後場引値）[illegible]

東京期米電　[illegible]

大阪株式特電　[illegible]

大阪三品特電　[illegible]

大阪期米特電　[illegible]

神戶特電　[illegible]

◎正米更に低落　仁川期米市場は別項の如く休日明けの今前場も立會開始の運びに至らず內地期米は更に低落を傳ふる等にて正米界の商狀は益々悲觀的にて…

捕捉する處なき混沌殆んど

安さいふか至當にて先づ一圓

非常の割高に當れり

多少貨車緩和

各地より意外の廻米

鐵材は輸入一巡

鐵材の山

工業藥品不振

苛性加里

石炭酸

曹達灰

綿布無見當

雜貨は閑散

半板眼先安

十錢方引締まる

十錢安見當

銅價は漸落

圓方の暴落

更に十圓方低落

五十五圓三十

支那粟閑散

眼先尚安模樣

白米更に低落

落にて一部尚之以下

一圓方の暴落

砂糖引締まる

釜山正米市場

又復一圓方の暴落

落安合

逐に一圓安

各地商況

〇木浦米況（八日）

生魚市場

仁川期米

十日前場休會

硬派全滅か

市場雜觀

苦境

買方全滅

求金切處分

追證請求

以上の逆鞘維持

殆ど百丁

形勢　動もすれば買煽らん

持筋は先を爭ひて投手

正米は

來り期米以上の

激落を演じ三十二

圓見當を唱へ

再休會止

々說に解合云ふ

各銀の行督戒と取る

賣り證明を取る

能なる解合談は下可

理由に買方の追證整理

各仲買人の意見區々

硬軟買方今筋

貫米の說は一萬石の決

全部總解合行なはず

當中限の

再び貫米の破滅に陷入らん

北濱たより

下關期米特電

大五仲買店　仁川米豆取引所仲買人　店主 [illegible]　電話 [illegible]

下關

報隊[illegible]

毛谷村六助 廿六番角力

百六十六席 桃川桂玉口演 浪上義三郎速記

木村又藏は木下の陣中を飛び出して、姉川の水邊の堤をドシ〳〵と上手の方へ蒐け出して參りまする折しも淺井備前守長政の使番が何か朝倉家の本陣へ火急の用があるものと見ゆ、身には紺糸縅の大鎧を着用いたし、同じ糸五枚錣の鹿の角の前立打つたる兜を猪首に被なして、手には二間柄の大身の槍を携へ、四尺に餘れる陣刀を脊負ひ、鹿毛の逞しき駒に打跨り、馬煙を蹴立つて此の堤へ驅け出して參りました、最も此使番の印には幟半と云つて小幡に等しき物を脊に挿て居りますから、大抵敵ら見通して相手にはなりません、又藏はそんなことには頓著しない、俗は此處へ乘込んで來るは淺井家の者と思はれたり、餘程立派な鎧兜を著て居ると思ひ 又『アヽ、此處へ參る鎧武者、汝は中々立派な鎧を著て居るな、其の鎧は此方に入用だ、速に裸體になつて置いて行け、命ばかりは助けて遣るぞ』馬武者は之を聞いて大きに驚きました『何うも世の中は變れば變るものだ、加之此戰場に於て追剥が出るとは、汝は何といふ姿をいたして居る、化物か、汝の樣な者とこは此方は身分が違ふ、我は淺井備前守長政の家臣徐山入道法信齋といふ使番の一人なり、妨げいたすと蹴殺すぞ』と其儘トウ〳〵と進まんとする奴を面倒だと思つたか、鎗槍を持つて無二無三に突き出して參りました、徐山は大きに嗔りまして、持つたる槍で蹴飛さんとするを、早くも手許へ近寄つて彼の脇腹の透をズブリと力に任せて刺し貫いた、アツと云つて法信齋は落馬をする起しも立ず馬乘に打跨り 又『ヤイ柔順に脱がぬと命が無いぞ、何うだ』とグイツと頸を絞付けました、大力無双の又藏にかゝつては如何とも仕樣が無い 法『遣る〳〵、そんなに亂暴な事をするな、あゝ痛い』又『何うだ鎧を脱ぐか、脱げば命は助けて遣るが然もなければ此儘グイと絞殺すぞ』と益々絞付けますから、徐山入道の息は今にも絶えさうでございます 法『ヌ、ヌ、脱ぎます、そんな酷いことをしては堪まらん』又『脱ぐなら早く脱げ、さア此方へ來い』と漸う槍を引抜きまして、軈て此の鎧武者の利腕を捉つて傍の森の中へ引摺つて參りまして、胴著は申すに及ばず、小手臑當まで殘らず剝いでしまつた、氣の毒なのは法信齋、全裸體にされました 又『神妙に能く脱いだ、然らば命だけは助けて遣る、然し此方へ來イ』法『ド、ド、何うなさいます』又『何うも怪うもない』軈て傍の松の大木の傍へ引付けて其儘松の幹に縛り付けてしまつた、困つたのは法信齋、恰度今西日を受けて暑くつて堪りません 法『鎧を脱いだらそれで宜いではないか、こんな餘計な事をするな』又『ぐず〳〵云ふな』と被つて居た鍋の兜を脱ぎ、前後に充てがつて居りました番具足を脱つてしまひ、漸う取つた鎧を著用いたし、其の上兜を被りまして、已の鎗槍を投げ捨てゝしまひ、彼の大身の槍を取り上げまして、先づ身裝を悉皆調へました、加之に武者草鞋まで脱がしてしまひまして、彼の乘り來つた馬が傍に居りますから是を幸ひと此に打跨り、トウ〳〵と其儘驅出しました、處が今木下の陣中へ取つて返さんとすると、忽ち木下陣中は騷ぎ出した、是は淺井家の大將磯野丹波守が死物狂ひと相成つて暴れ廻つた、是が爲に織田方の先陣を瓦の如く打碎き、今木下の陣中へ暴れ廻つたのでございます、然るに木下藤吉郎は此の陣中にて喰止めんと部下の者に下知をいたして今戰ひ最中、加藤虎之助は亂軍の中を蒐け廻つて吾が部下の者は如何いたしたであらう、討死をいたしたのではあるまいかと、小手を翳して見てあれば、遙か向ふよりトウ〳〵と馬を煽つて乘り込んで來る立派な騎馬武者があります、此者は誰であるか次席に。

通信要話(四)

釜山郵便局長談

禁制品

郵便禁制品とは郵便物として差出すこと能はざるものにして一般禁制品と特殊禁制品との二種あります今其概略を述べて見ると

一般禁制品

(イ)公安を妨害し又は風俗を壞亂すべき文書圖畫其他の物件

(ロ)爆發性、發火性其他郵便吏員に危害を加へ又は郵便物に損害を及ぼす如き物件

特殊禁制品

(一)内地、臺灣及樺太に移入することを得ざる物品

阿片及阿片吸煙具、僞造變造又は模造の貨幣、紙幣、銀行券及有價證券、特許權、實用新案權、意匠權、商標權及著作權を侵害する物品、煙草(例外あり)鹽(同上)其他法令に依り移入を禁止せられたる物品

三月十二日

(舊二月十一日) 火曜 みづのえ戌 西北、赤口 ▲六白 ▲八せん終り [illegible]

▼六白● ▲戒めして事を爲すべき日

▼七赤○ ▲何ごとはなしに親みのある懐しき日にして萬事に吉なり

▼八白○ ▲何となく氣分の爽かなる日にて力味甲斐のあるべき日なり

▼九紫● ▲諸事思はしからざる日也

▼一白○ ▲目上より引立を受くべき日にて萬事進んで爲すに利ある日

▼二黑○ ▲目下の者より立らる、萬事に快よき日ならんも散財注意

▼三碧● ▲誠意の先方に屆かぬ日也

▼四綠● ▲愼みさへすれば好き日也

▼五黄○ ▲花の如く賑やかなる日なれど思ひし程利益のなき日ならん

子宮病血の道と神經痛リウマチスに惱む人は

彼是迷無

眞に能く効く良藥神仙湯を試みよ現に百方手を盡すも効なき難症の血の道や多年不治のヒステリーや、數年難治の子宮病を始め固疾痼氣リウマチス神經痛の方々が神仙湯の連用で漸次快方に赴き遂にはスツカリ快癒し總ての餘患恐怖な病状(現在保存一般の閲覽に供す)を送らる、實例も尠からず若不幸にも斯等の病に惱む人あらば [illegible]

本劑は せんき リウマチス 神經痛 と 子宮 血の道 ヒステリー 及 慢性胃腸に 一層 効を奏す

神仙湯 本舖

こんな微候

腰、脚、手、足、背、腰、膝の痛み [illegible] 冷え逆上 頭痛 耳鳴り 眼 [illegible] 腹に力なく腰足 [illegible] 根氣薄らぎ記憶ぶり 物事に感じ易く 顏手足の浮腫 宮病血の道ご神經痛及ウマチス神經痛等の徴候あるもの人は早く神仙湯を試みよ

要價 [illegible]

名古屋市東區京町一丁目 本舖 合名會社 荒川長太郎藥房

金言

研究の力は其れ自身にて痛苦を粉碎せよ(ロングフエロー)

己の短所を發見するは智の要點(西諺)

仁丹活用

▼船車に仁丹…眞に爽快

▼頭痛に仁丹…心身爽快

▼氣鬱に仁丹…活氣横溢

▼旅行に仁丹…頗る愉快

お國表は仕舞ふて東京贈り物には至極重寶

芽生のうちに

カトウの 百毒下しを服用して病毒の芽生を體内から摘み取り給へ

藥	價
金十五錢 金一圓	金三十錢 金二圓
金五十錢 金三圓	

伊勢赤堀 本舖 加藤翠松堂 振替 東京三〇四五 大阪一七〇九五

瀬戸外科皮膚科醫院

京城旭町二丁目(通三丁目) 電話二四九八

醫學士 瀬戸潔

診察夜九時迄

男女生殖器病

[illegible]

スワン萬年筆

宮内省御用品 本品の眞價は既に社會に定評あり偶々名稱を附したる類似作僞品多し本品の軸部にはSWANの英字刻印押捺せり

到る所の文具店に目下競爭販賣中買入の節は最寄販賣店に御用命の事 總代理店 大阪東區平野町二丁目 スワン大阪出張所

GONOTHYL

淋病、内服藥 ゴノチール

◎極メテ合理的ニ創製セラレ最モ卓越セル治淋劑トシテ益々斯界ニ稱賛セラル

(一容器 三十球 六十球 百球入)

大阪市道修町 西村藥林社

(各地有名藥店ニ有リ)

適應症 一、思考判斷及び記憶力に乏しき人に良し 二、讀書計算ハ疲勞を癒す 三、筋骨の疼痛を癒し又疲勞を恢復す 四、産前産後及病後の衰弱 五、血の道氣鬱症 六、子なき人に良し 七、貧血症病を癒し腎臟を強くす 八、手足腰腹の冷ゆるに良し 九、陰萎遺精及子宮病に良し

主効 神經衰弱 胃腸 腎臟 貧血症 ヒステリー 脚氣 生殖器病 ヒポコンデリー 肝臟病 リウマチス 老衰 精力減退

定價 二十五入 壹圓 三十五入 壹圓五十錢 五十入 貳圓 百入 參圓九拾錢 送料 內地二錢 鮮外地二十錢

人蔘ニ優ル強壯劑

淫羊藿エキス

通稱三枝九葉草エキス

全國一手販賣 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

京城特約店 山岸天佑堂 北島支店

大阪商船出帆

(仁川出帆)

▲沖繩丸 三月十四日 正午

▲信濃川丸 群山木浦大阪行 三月 日 正午

(元山出帆)

▲西湖津、新浦、城津、清津行 安平丸 三月十七日 後十二時

▲釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 安平丸 三月 四日 後九時

(大連出帆)

▲上海、基隆、打狗行 湖北丸 三月十九日 前六時

内地各港出帆主要航路

[illegible]

尼崎汽船仁川出帆

大阪行 群山木浦下ノ關 赤城丸 三月 日 後四時

有吉丸 三月 日 後四時

神代丸 三月十 日 後四時

秀吉丸 三月十三日 後四時

君が代丸 三月 日 後四時

仁川海岸通二丁目 電話五九番 富杉回漕店

朝鮮郵船出帆

▲元山雄基線 [illegible]

京畿丸 三月 日 釜山發

雄基丸 三月十 日 元山發

▲雄基行 [illegible]

平壤丸 三月 日 元山發

▲浦汐行 [illegible]

平安丸 三月 日 [illegible]

▲敦賀行 [illegible]

▲元山雄基線 穩城丸 三月 日 元山發

▲大阪行 [illegible]

大保丸 三月 日 元山發

▲關門行 [illegible]

▲忠清丸 三月十二日 釜山發

成鏡丸 三月 日 釜山發

▲金剛山遊覽便 [illegible]

▲鬱陵島行釜山發浦項及各地經由 盈德丸 三月 日 釜山發

▲濟州島行 昌平丸 三月 日 釜山發

▲濟州島行木浦發 [illegible]

▲東廻 慶興丸 三月 日 木浦發 西廻 公州丸 三月 日

▲釜山麗水線 [illegible]

▲木浦麗水線 順天丸 三月 日 木浦

▲多島海行 木浦發多島海各地 [illegible]

▲木浦行 仁川發各地經由 全州丸 三月 日 仁川發

▲海州行 仁川發 [illegible]

▲鎭南浦行 仁川發各地經由 [illegible]

▲大連 青島行 仁川發芝罘經由 江原丸 三月 日 仁川發

本社 京城南大門通(電話長一九五二)

釜山支店 元山出張所 仁川代理店 木浦代理店 京城 [illegible] 松原運送店

其他各沿岸地ニ荷客取扱店

第七五版

京城日報

……政府見も勢力ある諸般……發表するなど到底他の政府の企て及ばざる所にして同政府は最近モリ活動しつゝあるが今等十一政府の統一は至難ならんと思はる英仏兩國對オムスク政府との間が從……キン政府はエカテリノーダンにあ……波瀾を捲へ今日の所政み出さりしも英佛は先を爭ひ殆んど競爭的にウラルを越ね戰線に進で……みしも實際戰鬪することなく佛軍……

京城日報

應急手段

馬鹿々々しき同盟罷業に對する

一兩日以來、京城の一部に同盟罷業に類する、一種の現象の現はれたるを見る。而も是れ休業者が自發の意思にあらずして、他の脅嚇威喝に餘儀なくせられつゝあることは、疑ふべからざるの事實なりとす。卽ち示威運動に困りて、多數の市民を動かし得ざるの彼の陰謀團が、更に手を更へて、職工又は出氣職業者等に對し、多數の印刷物、又は直接談判を以て、同盟罷業を爲すべきことを勸め、若し之に應ぜざるときは、汝の一身は勿論、汝の父母妻子も安全を保し難しといふが如き意味を以て強制し、又朝鮮人の店舖を開くものに對しても、此店舖を閉鎖し、商業を休むにあらざれば、相當の報復手段を講ずべしといふが如き恐喝を爲したりといふ。此の如き恐喝に畏縮して、唯々諾々として休業若くは閉店するもの、恐らくは無理ならぬことなるべしと雖も、かゝる恐喝を縱まゝにせしむるまでの餘地を與へたる、當該官憲の警戒にも亦手落なきにしもあらず。當局の處置にして、いよ〳〵其の態度を鮮明にし、彼の陰謀團の巢窟を剿滅し去るに於ては、斯かる悪戲も一掃して絕滅すべきや言を俟たず。

吾人が最も氣の毒を感ずるは、其日ぐらしの勞働に從事するものが、不逞の徒の脅迫に困り、其の生計を失はんとしつゝあることなり。由來同盟罷業なるものは、歐米の工業國には屢々行はるゝ所なるも、彼土には歐米の組織ありて、其罷業中に要する一切の生活費用は、組合より之を供給するの仕組なり居れるを以て、罷業者は安んじて資本主（彼の七の罷業は、多く資本主に對する罷業運動なり）に對抗し得ると雖も、本邦にては何れの地にも未だ勞働組合の設立あることなく、特に朝鮮に於ては勞働者相互の間を聯絡する何等の用意あるなければ、一日休業すれば一日の糊口を告げざるべからず。それも本人自身の發意に依るものならば、亦自業自得といふべきなれども、不逞の徒輩の恐喝威嚇に依りて、此の憐れむべき多數のものを泥沼に陷るが如きは、默個に忍びざる所なりとす。さらば眼前の應急手段として、

如何にして彼等を覆滅せしむべきやといふに、そは當業會社が常に彼等の安全を保障するの外に、他の手段あるなし。之がためには危險と思しき場處に居住する、彼等の家族を他の安全の處に移すの必要もあるべく、或は多數其に團結せる場處ならんには、特に警察の保護を派するの必要もあるべし。其他の方法はそれ〴〵宜しきに從つて講ぜざるべからず。然らずして拱手して彼等の復業を待ち、若くは間に合せに不馴の使用人をして、此の補充にあつるが如きは、無能無策の甚しきものなり。吾人は此の馬鹿々々しき罷業の長く繼續すべきことは信ずるものにあらずと雖も、之がために更に人心を攪亂するの、頗る面白からざるを思ふが故に、一言以て當事者の注意を喚起すと云ふ。

人種差別撤廢再提議

第一案に決す

帝國全權委員牧野男に依り留保せられ居る人種的差別撤廢に關する帝國の主張は西園寺侯の巴里到着と共に新に講和豫備會議本會議に提出せられんとし茲に巴里講和會議に對する帝國の外交は最も重大なる時機に入れり、一度ホテル・クリオン會議に提出し失敗に終りたる差別撤廢は如何なる形式を以て本會議に提出すべきかに就ては帝國政府に於ても愼重なる考慮を費したるが二月十九日及び二十二日の閣外調査會の意見及び在巴里帝國全權委員の意見等を參酌し此際國際聯盟規約草案に對する帝國の修正案の一部として本問題に關する提案を在巴里西園寺侯に宛て送附するに至れり、帝國政府の確定案に就ては……而して今回人種的差別撤廢案が在巴里西園寺侯の手に入りしまでには審議三度變更されたり最初牧野男の携帶せし第一案に依れば帝國政府は恒久的世界平和確保の爲めには世界的門戶解放を必要とし之が爲め從來國際間に行はれし人種的差別待遇を全然除去せん事を主張するにあり但し當時國際聯盟規約の範圍が如何なる程度迄擴大せらるべきか不明なりしを以て帝國政府は聯盟規約中に插入せしむることは、其後絕對的條件とせず或は聯盟の事務以外に於て主張するを得るの仕組みとなし、然るに國際聯盟委員會は平和保に關する凡ゆる問題を聯盟規約中に包含せしめんとするの勢ひを示し其後米國大統領ウイルソン氏が佛國のホテル・クリオン會議は……や國際聯盟會議は……政府は絕對牧野全權委員に……的差別……約の一條として……せん事を……せり訓電に接せる牧野男は本來の……委員の意嚮を集め……聞ひたる大勢は人種問題を提議するに便ならざるを以て牧野男に於ては差別待遇の廢止問題は人種問題を主とするを止め伊國利民移住の自由に就き……要求しつゝある伊國首相オルランド氏と步調を共にし國際聯盟加入國間に於ける差別待遇廢止の……一歩を進め本國政府の訓電を待つの運びとなりしが……牧野男は最初の本國政府の……第二案に依れば帝國は……然るに國際聯盟會議……

（一）通商の自由に就ては日英通商條約を英國植民地に適用する事等を舉げ

（二）交通の自由に就ても具體的に要求する事とし

（三）移民居住、鑛山採掘等の自由

（四）宗教の自由に至る迄一々之を列擧し帝國の世界的地位を前提としてあらゆる差別待遇撤廢を要求せんとするものなりしが、本案に對しては外務調査會側も略ぼ贊成せるを以て帝國政府に於ては西園寺侯の巴里到着を待ち差別撤廢に關する國際聯盟修正案として講和豫備會議に提出すべき旨訓令する事に內定し居りたり然るに……

……策に就き熟議を重ぬる事となりたるが牧野男が新に主張し來りたる所は牧野案に修正を施し第二案を作成せり此の第二案に依れば帝國政府は人種問題を主題とする國際聯盟加入國たるの立場より帝國移民制限其他の差別待遇禁止を要求するを止め五大強國の一員たる人民に對する差別待遇廢止を主張せんとするものにして前一案が……揭的なるに反し本案は列擧主義に……

財界の新舊人 (55)

小山庄三君（下）

西海生

鈴木商店支店長

君の著しい特色は不得要領の裡に要領を得る事であらう、實際君と或る問題に就て話を交して見ても、問題の中心核子を幾ら捲くしても、徂徠するけれど、容易に肝腎な點に觸れない、又ごうかすると話頭を岐路へ外らせ、いつの間にか別個の事に就て語ると云ふ風がある、不得要領が商人としての秘訣とすれば、君の如き與乎を極めた人だらう、然し乍ら商用上の事となると、之れは又飜くべき迅速な速度を以て對者の談話に要領を得させ得させて行くらしい、其邊より見ると、君は二個の相反した性格の所有者でないかと思はるゝ、然し乍ら恐らく得要領が其骨頭で、不得要領は假裝だらう。

▲君は才智縱橫の人ではあるまい、然し堅實にして質素、鈴木の總理金子直吉氏の信任頗る厚いと云ふから、若年でも信賴すべき技倆の手腕を認められてゐるのであらう、頗る叮嚀の人、何れかと云へば叮嚀に過ぎるかだ、君は何人に對しても最上の敬意と最上の言葉を以て接する事に極めてゐるかに見ゆる、從つて君は大銀行の重役と會つても、支店の小使や給仕に對しても、頭低く、言葉も叮嚀、殆んごその間に差等を設けない、料理屋に飲みに行き、支那を講まし耐して帳場や仲居に深く勞を謝すると云ふ行き方をする人である、此等の點に於て君は確に一風變つてゐるやうだ。

▲必要もあらうが常に努めて內外の事情を調べてゐるらしい、又各種の方面の知識も却々豐富である、すべての事をその變遷した常識の判斷によつて運んでゐる、唯君は內氣な故か、よく〳〵の用がないと外出しないやうだ、此點に於て三井の高野君の活躍的活動とは大分異なつてゐる、然し乍ら昨年來の友人も餘りに社交界やその他に消極的態度を執るの非を忠告してゐるし、君も亦餘程態度を變へて來たらしいと云ふ者もある、されこて君は陣頭に立つて奮戰する勇將ではない、矢張り退いて商策を案じ、之れを各機關に實行せしむる人であらう、その態度性格は內氣だが、商策はごうかすると猛烈な急進主義を執るやうだ。

▲何と云つて道樂のない人である、仕事が道樂位の所だらう、花柳界に足を入れるのが苦痛だと云ふから大抵は察せられる、重ねて曰ふが要するに君は生眞面目の人だから人である、その生眞面目の裡に味はひを藏する人である、序に鈴木商店は去年鮮米の取扱に於て手を鏖いた、その報か否か、今年は一切移出米界に殆んど手を出して居らぬ、從つて今回の暴落にも存外ノホホンとしてゐる

俳句の發達（一）

烏堂

一、二代俳句

藝術の生命は永遠である。藝術は生き、藝術は死ぬる。表現は生きるとき表現は形式を支配し、死ぬとき形式が表現を支配する。藝術降格の跡を論ずるに先づ此の如くである。

芭蕉は吾等に非句を與へた、吾等の生活は芭蕉に依つて吾等の生活に根強く植附けられた。俳句の生命は吾等の生命と共に長久であらう。俳句の長久なるものは超形式の本質的なる藝術の如く生き又死んだ。正風は狹い形式の內に追ひ込まれた。俳句が藝術を生んだ。芭蕉沒後今日に迨ぶ月並か醜態が表である。

併し芭蕉の正風下に於ては俳句も亦自立した、藝術の飛躍、其句は天下の句は彼一代で、芭蕉の死後に……無かつた。俳諧の本意を持たなかつた。彼の遺譜は容易に私淑したけれども、彼の句は凡庸の追隨を許さなかつたのである。要するに彼自身のものであつた。

併し芭蕉が雅を慕ひ、其の藩内に生きて生きた雅趣であつた。王朝趣味、高踏趣味は其俳句を持たなかつた、凡庸ならざるものも、不世出の天才であつた、時代は何うか知らぬ、何よりも先づ芭蕉の生誕は幸運であつた。元祿の全盛期であつた。芭蕉は彼の隊入である。石門……と云ふ……

は子規である。子規は……俳句を明治に紹介した。芭蕉と共に巴蕉の正……であるこ共に……

大成者であつた。而して夫は一切に於て、殆ど明治に明治の俳句を寄與する大準備であつた。明治の俳句は此準備の上に彼の人格と共に鬱然として起上げられた。然り子規の事業が其人格と共に餘りに大きかつた丈け、其死の翳したる影響は慘憺たるものであつた。『俳諧大要』は子規の作句の收穫であつたけれども、其權威は既に『春夏秋冬』の大に及ぶべくもなかつた。子規の遺業は若し新に眼覺めるものを持たなかつたならば、大勢は既に定まつてゐた。成程無能は甚しい、ずつと今日行されてゐる『日本及び日本人』には明治新趣の一頁を綴つてゐる。元老者宿猶多くは其の如く、新俳人も漸く上に澤山してゐる、量に於て作品の發展を疑はないけれども、質に於て『春夏秋冬』以上俳句の價值附ける物のあるかは容易に肯かれない。誰か『俳句』は『續春夏秋冬』に盡きたと云つたのも穴勝ち兼ねにあらうとは思はれない。觀じ來つて吾等は形式下に於ける俳句の運命の衰く甚だ長からざるを悲しまずにはゐられない。而して俳句の中心人物と始終する運命を吾等は三度まで之を繰した。而して夫が我が俳句史の一切起伏であることを思ふと、吾等は、俳句は如何に多數の手に扱はるゝとも云へ、之を要するに一偉人、一天才の光被に外ならざるなきかの感をさへ禁じ得ないのである。

商業登記公告

……國通運株式會社ハ大正八年武月廿八日神戶市海岸通七番ノ支店ヲ廢止シタリ

……京城府……鑛業株式會社……鑛業……探取……金貳……

[illegible]

右大正八年參月六日登記

京城地方法院

購買

鮮朝府……遞信局

一、入札……一茶……二十日……

二十割益の大金儲

封入……大阪市北區……

黎明會講演集 第一輯

黎明は近づけり

文化主義の論理 法學博士 左右田喜一郎

黎明運動に就いて 法學博士 吉野作造

新國民心理の創造 文學士 木村久一

選舉權擴張論 法學博士 今井嘉幸

國本は動かず 法學博士 福田德三

吾等が曉の聲は放たれぬ

月次發行 定價金四拾錢 郵稅十錢

宣言

大綱

一、日本の國本を學理的に闡明し世界人文の發達に於ける日本の使命を發揮する事

一、世界の大勢に逆行する危險なる頑迷思想を撲滅する事

一、戰後世界の新趨勢に順應して國民生活の安固充實を促進する事

黎明會

發行 東京京橋區……大阪……株式會社 大鐙閣 振替東京三三六一八 大阪一七一五五

正十四金ペン付ワシントン萬年筆各地時計店にて販賣仕候

ワシントン萬年筆朝鮮總代理店 宮川大學堂

（筆により高價入定價表御送附可申上候京城南大門通一丁目電話一九九九振替京城一九番）

物……坂本商店 電話九二四番 振替東京四二五九八番

呉服屋で大成功

大阪屋號

書翰文規範及文例

家庭園藝十二ヶ月

最新刊 國民的基礎

文展院展 入選名畫伯傑作畫會

紀念景品各畫伯力作繪本紙本小品添付ス

東京市下谷區中根岸百八番地

中央美術畫會

振替貯金東京四五三二〇番

開業御披露

謹啓彌御淸榮奉大賀候陳者弊社儀本日ヨリ假名松商店鑛業部ノ權利義務一切ヲ承繼ノ上更ニ左記科目ノ營業開始仕候間何卒將來御引立之程偏ニ奉懇願候右御披露迄如斯御座候 敬具

大正八年三月六日

營業科目

一、一般の鑛業及土石採取事業

二、鑛石及鑛業用諸物品ノ賣買

三、鑛山ノ委託經營及鑛業ニ關スル諸請負

四、右ニ關聯セル附帶事業

京城府南米倉町百十一番地

大正鑛業株式會社

電話一〇五三番

取締役社長 假名松次郎

專務取締役 村山健三郎

常務取締役 武田利一

監查役 織田吉平

江原道寧越郡上東面 大正鑛業株式會社九來鑛山事務所

京城府太平通二丁目 同 タングステン精選工場

慶尙北道榮州郡榮州面 同 榮州出張所

拜啓益御淸穆奉慶賀候陳者弊店儀以御陰業務逐日隆盛ニ赴キ候段難有仕合ニ奉存候然ルニ今般時勢ニ鑑ミ鑛業ニ關スル營業一切ヲ大正鑛業株式會社ノ經營ニ移シ候間何卒舊御愛顧ノ程奉懇願候右御厚禮旁々如斯御座候 敬白

大正八年三月六日

京城府太平通二丁目五十九番地 假名松商店 店主 假名松次郎

江原道寧越郡上東面 九來鑛山事務所

第四十一回帝國議會

貴族院本會議（十日）

選擧法改正案上程

午前十時開會三島彌太郎子議長席に就き再開を附したる件を決議し日程に入り細川護顯委員長二月九日より三月九日迄請願總數二百三件の中内議に附すべしと決したるもの三十六件附するを要せずと決定したるもの三十七件、審査未了のもの三十件なりと報告し次に衆議院議員選擧法中改正法律案の第一讀會を開き

▲床次内相　登壇先づ提案の理由を說明したる後に衆議院の修正に就きては敢て反對するのに非ずと前後約一時間に亘りて滔々と陳述する所ありて降壇之より通告順により

▲山脇玄氏　登壇萬機公論に決する五條の御誓文を引證し來り普通選擧の可なるを力說し更に語を轉じて女子參政權に言及し男女同權を主張したるが議長の注意を受け辛うじて降壇す

▲床次内相　は之に對し未だ普通選擧を行ふ時期に達せずと答へ次に

▲高崎親章氏　本改正案は大政黨を目的とするや小政黨を眼とするや又小選擧區制とせるや以上何故一人一區制とせざるや云々質し内相は之に對し大小政黨は時勢の推移に因る又一人一區制は地形に障碍ありと答へて休憩

午後一時二十分再開高崎氏前質問の選擧區が大政黨に利益なる如く思ひ後を受け政府の說明に依れば小推さる如何と問ひ之れに對し内相の答辯ありて質問を終了徳川賴倫侯以下十四名の委員附託次に大正六年法律第六號中改正法律案

徳川圀順侯委員長として登壇軍人恩給年制短縮の件は全會一致可決なると報告し可決確定次に史蹟名所天然記念物保存法案水野錬太郎氏の說明に次いで矢口長右衛門阪本釤之助氏等の質問あり委員附託次に工業原料植物研究所設置建議案三宅秀氏說明委員附託となり以下請願六件を許可し午後二時二十五分散會す（東京特電）

◇園侯宣言要旨

外務省は巴里に於る西園寺侯の宣言全文を發表せるが其の要旨左の如し（東京特電）

日本は正義公平且つ鞏固なる基礎の上に樹つ平和確立に就き全幅の同情を以て加擔す過去半世紀間に三度干戈を執りしも此目的の爲めなり支那が正當且つ適法なる吾人の希望を諒解し東洋の平和維持、文明進步を計る爲め日本と一致の步調を執るに至る可きを確信す、國際聯盟の成立は各國民の僻見を一掃するに偉大の効果あるべく斯くて人類思想の開放を見んか之れ至大なる各國民の慶福ならずんば非ず、將來東洋（全人類半數以上の人口を有するを忘る可らず）が協調と敦睦の情を以て聲容相合する事は實に高遠且つ雙美の理想たり日本は支那に對し誠意共力善隣の政策を遂行せん事を希望するものにて兩國民の共力信賴を確實ならしむる準備を有す、既に膠州灣問題に就ても日支兩國間には解決されたり、日佛關係は兩國共に愛著心を以て忠實に維持し來れる日佛協商の基礎の下に引續き緊密の度を加へん、日本は今回提唱の國際聯盟に對し滿腔の誠意を以て之に加擔す大和民族は過去に於て平和を維持し來れるを誇とし最近干戈を執るも是れ極東一般平和の爲め又防禦の目的にて行はれたるものなり而して外交上の大方針も此範圍を出でず余は國際聯盟の根本主義は日本國民の國民的希望實現に關し之に幇助を與ふるものなるを疑はず

◇講和會議進捗

海軍關係事項決定＝獨艦處分解決＝キール運河問題廻附

六日の五大國會議に於て講和條約中海軍に關する件を議定したる結果講和會議の議事著しく進捗せり英國首相ロイドジョーヂ氏は同日再び巴里に着し會議に列席したるが氏は講和の前途に關し樂觀的觀察を爲し居れり一般の形勢も茲一週間内に著しく改善さるゝやの感あり從つて巴里に於ける輿論は極めて滿足なる論調を示しつゝあり尙ほ六日の會議に依り問題の中心となれる獨逸軍艦の處分も茲に滿足なる解決を告げたるが右に就き公式に發表せらるゝ處に依れば假令按分に從はんとするも獨艦の半數以上は其儘爆沈するより外途無かるべく尤も使用に堪ふるものは佛國及び其他比較的海軍力の薄弱なる國に分配せらるべきも其數は極めて少數なるべし而して海軍專門家が會議に於て述べたる處に依れば若し獨艦にして按分せらるゝとも殆んど全部は其價値を有せず何れの國家にても詳細に之れを試驗せば立所に其半價なるを知るべしと又他の專門家の報告に依れば假令之等の軍艦を廢艦とするも其費用は之れに依りて獲たる金屬の價より遙に多額を要すべし又キール運河の處分は國際水路委員會に廻附することゝなりヘリゴランド島其他の處分は未決の儘殘されたり尙ほ海軍制限問題は意見の一致を見たるも結局國際聯盟に委任することゝなりたり又獨逸海底電信組織は獨逸に還附することに決定せるが其處分に關しては未だ發表せられず（巴里特電）

◇米歳入豫算通過

國際聯盟に對する反對派の非難は頂點に達し上院にては夜間會議を開き多數共和黨員は政府の必要とする七十億弗の歳入通過を妨碍せんとせしも遂に通過せり（華盛頓特電）

◇猶太國基礎設立

ウイルソン氏は在米猶太人大會委員に語りて曰く予の聯合國に依り公託されたる所に據れば聯合國は米國より充分の承認を經て猶太國の基礎をパレスタインに置く事に意見一致し居れりと（華盛頓特電）

◇重要議案不成立

米國議會は四日閉會せるが聯盟問題の爲め時日を費し陸海軍豫算其他重要議案不成立となりたるもの多しウイルソン氏は四日宣言書を發し再び渡佛の必要を切言し重要議案不成立の責任者を問ひ更にタフト氏の公平なる聲明に賛成し又聯盟に就き說明しモンロー主義の保留に異議無しと言明せり（紐育電報）

◇愛蘭要求條件

四日紐育にて愛蘭人首領株はウイルソン氏に或る要求條件を提出せんとするの許可を與へられたり（華盛頓電報）

◇倫敦の觀兵式

一日倫敦ハイド、パークにて盛大なる觀兵式擧行され皇帝陛下は馬上にて臨場されたり（倫敦電報）

◇全露勞兵大會

六日莫斯科にて全露勞兵大會を開き領袖ジノウィエフは露國社會革命發展の爲め露國赤衛軍は近く伯林、倫敦、巴里、羅馬の市街にて奮戰の時機あるを言明しトロツキーは外國が露國の内政に干渉せざる限り利權の提供を躊躇せず又勞農政府陸相は速かに兵力を以て南露北露の聯合軍を驅逐す可しと力說せりと（ストツクホルム特派員電）

◇オムスク鐵道運賃引上

オムスク政府は來る二十日より各鐵道運賃引上を實行することに決定したるが右値上の結果貨物は戰前の十倍旅客は戰前の四倍となるべし（長春電報）

◇東清線管理獲得提議

支那政府は南滿に開かるべき聯合國鐵道管理委員會に對し東清鐵道は西伯利鐵道と全然別個の關係にありとの理由の下に支那に於て管理權を得んことを提議すべしと（北京電報）

◇英佛新聞日支條約發表

（巴里特約員發電）英佛諸新聞は山東省に關する日支條約其他大正四年同七年の日支兩國間條約の全部を發表せり

◇支那停戰經過陳述

北京政府は各省長官其他各方面に對し第一回停戰命令迄の經過を述べ同時に軍事協約、參戰軍は歐洲戰役當然消滅す可きものなるを說明し和議頓挫に就ては北方側の責に非ざる旨を辯明せり（北京電報）

◎二守氏追悼會

親戚、故舊友人、近藤知事、近藤諸氏外出席者多數參會して故人を偲ぶ一入が偲ばしめた、それより來會者……

◎傭船界沈靜

近く米國諸港に於て解傭さるべき提供船十五隻により米航唯目下八九千噸級の川崎新造船三隻の繰出すべき形勢を呈し現に木造船の神戸港に繫船しあるを初め本月の如き大阪築口方面のみにて二十隻の繫船を數へ居れり（大阪）

◇東宮御陞進承拝

東宮殿下は來る四月御成年式御擧行の節を以て陸軍少佐に御陞進相成る可しと洩れ承はる（東京特電）

◇李王世子殿下御乘船

李王世子殿下には十日午後七時釜山御安着直ちに連絡船新羅丸の別室に入らせられたるが海上靜穩にして御機嫌麗しく御歸東の途に就かせられたり（釜山特電）

◇駐日米大使

駐日米國大使は十一日西伯利より歸任の筈（東京特電）

◇唐陸軍中將の談片

唐陸軍中將敬堯氏の令弟唐陸軍中將唐敬具氏は秘書武官等九名を從へ郵船信濃丸にて十日午前九時門司港直ちに下關へ上陸大吉樓に休憩の後午後出帆の郵船にて神戸に向ひたるが其の際氏は語りて曰く今回の渡日は南方軍政府を代表し日本政府の厚意を謝すると共に我々同士の意志の諒解を求むるが爲めなり實は湯兄敬堯も來るべき筈なりしも都合に依り予之れに代りて來れり神戸着の上は大阪京都に寄り夫より東京に到り各方面の人々を訪問し意見を聽取する考へなり（下關特電）

◇脱會組無所屬合同行惱み

新政會脱會組と無所屬團との合同問題は條件折合はず行惱み居れるが近日兩者會見協議すべしと（東京特電）

◎東京期米底入

十日東京期米市場は前場四節より大阪安を入れ買物無く三十錢ヤリ二十五圓ヤリを唱へ遂に四節先物出來申さず立會中止す（東京特電）

◇三島殖銀頭取

三島殖銀頭取は十日夜發新羅丸にて東上（釜山特電）

◎對支通告効果

我態度公明正大

小幡駐支公使は帝國政府の訓令に依り三月一日支那外交部に對し（第一）軍器輸入契約に依る軍器の供給は南北和議の進捗を妨ぐる虞あるを以て和議成立迄引渡を中止する事及び（第二）支那政府にして眞に南北の統一を顧念するに於て參戰借款に依る預金の引出を一時中止されたき旨通告せしは既報の如くなるが帝國政府が北京政府に對し正式に右の如く通告するに至りたるは昨年の第一次對支勸告以來帝國政府が終始一貫執り來れる方針即ち

▲南北和平成立　に關する熱望の發露に外ならず今春以來帝國政府、支那南方の形勢に鑑み參戰借款及び參聯組合より供給せる武器の使用方に就ては北京政府當局に對し北京滯在中の齋藤陸軍中將、坂西陸軍少將をして注意せしむる等種々配慮し居りたるが其後國防軍計畫に對する南方の反對漸々峻烈となり遂に帝國に對する誤解を招かんとする形勢あるを見今回斷然小幡駐支公使をして北京政府外交當局に對し正式に通告を發するに至りし次第にて這は全く帝國政府の自發的行動なり尙既報の如く在北京英國公使ジョルダン氏米國公使ラインシュ氏等は南北和議の障害を爲すは獨り陝西問題のみならず國防軍編成計畫及び之に關聯せる參戰借款及び

▲武器購入契約　また南北和議障礙の原因を爲すものなりとの見解を有する者の如く頻りに北京政府の反省を求めんとしつゝあるが英國公使ジョルダン氏は個人としての資格を以て四日徐大總統を訪問し國防計畫中止に付き勸告する處ありたりと云ふ是等の點より見るも米國公使は國防軍編成計畫、參戰借款、軍器購入契約等に就き好意を有せざるは略明かなれども英米兩國公使は最近小幡公使に對し日支兩國間に締結され居る此種借款契約の履行中止方に付き何等意見を開陳し來りたる事無く又特に公使團會議を開き本問題に付き意見を交換せる等の事も無く從つて小幡公使今回の對支通告は全く支那の和平を顧念せる帝國政府の

▲自發的行動　なりと云ふ尙帝國政府今回の通告に對し支那政府就中國防軍編成の當事者たる段祺瑞、徐樹錚氏等が果して帝國の意を諒とし國防計畫を全然中止すべきや否やは餘程の疑問にして四日徐大總統は往訪のジョルダン公使に對し國防軍編成の原因及び編成の經過を詳細に說明せる後之が取消は不可能なる旨を陳述しこあり之れ又參戰借款に關する日本の通告に付き支那當局は日本の希望は諒とするも

▲既に參戰軍　を編成し以上必需の用途に迫られ預金引出は免れざるべしと言明し居れりとの情報もあり之れ等の情報より察すれば帝國政府が今回北京政府に對する通告に依り帝國政府自身の態度が南北孰れにも偏せず至極公明正大なるの事實を支那全國民に知らしむるによりて力ありし事勿論なるべきも之に依り南方が希望し居れる段祺瑞氏一派の國防軍計畫中止の實現すべきや否やに就ては尙疑問の餘地あり是等は主として段派所謂北洋軍閥の覺醒に俟つの外無かるべしと觀測せらる

◎土地開墾定款

設立計畫の經過

原首相が六日實業家を招待の晩餐席上に於て一大土地開墾會社設立の希望を述べたるに對し直ちに出席實業家の賛成を得、七日には創立小委員會を開催するの運びに至れりとは既報の如くなるが本會社の計畫は既に早く國産獎勵會評議員の間に議熟し居りたるも其設立には政府の補償を必要とし爲めに此の點に關して政府の援助を求めたるに政府に於ても恰も此交渉は意外に順調に進捗し單に補償の程度に關し政府の六步說と民間側の八步說との間に問題ありたるも結局染料會社の例を趁ふて八步と内定し茲に原首相の實業家招待の段取りに進みたるものなりと云ふ從つて該會社の定款の如きは國産獎勵會の草案を骨子として定めらるべき行掛りを有するものなるが今其原案を摘錄するに左の如し（東京）

▲第一章　總則

第一條　本會社は帝國開墾株式會社と稱す

第二條　本會社の目的左の如し（一）山林原野其他不毛地の開墾水面の埋立干拓（二）耕地整理工事の受負（三）開墾、埋立、干拓に關する工事の受負其他耕地拓殖に必要なる事業

第三條　本會社は本店を東京市に置く

▲第二章　株式（自第四條至第十六條省略）

▲第三章　株主總會（自第十七條至第廿二條省略）

▲第四章　取締役及監査役

第二十三條　本會社に取締役十名以内監査役五名以内を置く

第二十四條　取締役の任期は……

第二十五條（省略）

第二十六條（省略）

第二十七條　取締役中互選を以て社長一名專務取締役一名を置く

第二十八條　第二十九條（省略）

▲第五章　計算

第三十三條　本會社の營業年度は毎年四月一日に始まり翌年三月卅一日に終る

第三十四條　利益金より法定準備金を控除したる殘額は之を株主に配當し又は其一部を後期繰越金とす

第三十五條　前條の配當金か拂込株金額に對し年百分の八の割合を超ゆるときは其の超過額の半額は特別準備金として積立て又は其一部を役員の賞與金又は後期繰越金とす但し其超過額より特別準備金を控除したる殘額か拂込株金額に對し年百分の四の割合を超ゆる時は其超過額は之を特別準備金として積立つるものとす特別準備金は株主配當金の補充又は損失の塡補する爲めにのみ支出するものとす

第三十六條　第三十七條、第三十八條（省略）

▲第六章　附則

第三十九條　本會社の創立費用は金三萬圓以内とす

第四十條　創立總會に於て選任せられたる取締役、監査役の任期は決定の最初の定時株主總會終結のときを以て終る

第四十一條（省略）

◎陸軍記念日祝賀

▲奉天　十日朝來空晴れ絶好の記念日和にて守備隊及び市民祝賀會は豫定の通り擧行市内は國旗を揭揚し各商店は業を休み敬祝の意を表したり（奉天特電）

▲撫順　撫順守備隊は第十五回陸軍記念日に日支官民を招待し祝賀會を開き餘興には兵士の相撲、芝居等ありて盛況なりしが在鄕軍人會は公會堂に祝賀會を開き尙一般市民は山陽樓に守備隊其他官民を招き祝宴を張り盛會なりき（撫順特電）

◎西伯利各銀行運動

西伯利の各地に於ては目下紙幣の流通を所持せるもの少からざれど西伯利各地の公私銀行には決して預けず各自に身の手に保管しつゝある如き現況により在西伯利銀行の代表者は政府當局に向つて此際特別なる法制を設くるか又は自由意志によりて各銀行に死藏資金を提供するやう方法を講ぜられざれば各銀行の窮狀經營は困難なる旨オムスク政府に向つて運動中なり（哈爾賓電報）

◎商取引不況

各地の騷擾事件は尙ほ全く終熄せざるため鮮人側の商取引は殆ど杜絶に近き地方あり日米價の騰落は我に地方の購買力減退したる傾きあり商界は最も著しく不況を告げ居れり如し

◎京電職制改正

京城電氣株式會社にては本月一日より其の職制を改正し經理課を會計課に改め山本利雄氏課長となり庶務課を總務課とし島田支配人課長を兼務し營業課長には東京本社より來任の山之内篤就任せりと

人事消息

▲陸路鐵氏（朝鮮兵器製造所長）十日夜入城山本へ

▲釘本藤次郎氏（京城商業會議所會頭）茨城縣並に東京大阪地方商況視察の爲め一個月の豫定を以て十一日朝出發

鳥瞰錄

活動寫眞ぢやないが例の魔の手は種々の方面から現はれて來るザラック探偵如何に之れを處せんとするか局面は愈々奇々快々となる▲江蘇省議會は江蘇米輸出解禁に反對決議をして居る之れも例の魔の手の息のかゝつて居ると見て差支へない▲江蘇一省丈けで澤山だは受け合だ漁丁當にも安徽省議會まで誘ひ出した處はお骨折れである▲一體外へ出す丈の米が無いのかといへば省議會の反對理由は別にして支那の事だもの産米數量なんか分るものか▲湖廣熟すれば天下饑ゑずと謂はれ昔から長江一帶米產地として贊なつて居られるが▲支那では如何に豐作で百姓が鼓腹して居っても南京や漢口あたりの路傍には大の男が饑れや瓜と水で飢ゑを凌いでゴロ／＼横たはつて居る▲此の邊の矛盾が支那の支那たる所以でウッカリ日本人の頭腦で支那を判斷すると途方もない見當違ひをやる▲昨日は洞庭の水防殺を制したる▲實に豐作の謂ふ——これは洞庭湖が日光の熱射を受けて濛々として立ちのぼるのを形容したのだ水煙濛々洞庭の水が干涸になるまで攝取する心配をするでない播種するに相應の收穫があると云ふのが洞庭を控ふる湖北をはじめ長江一帶の米作だ▲米は充分あるんだ依然として其の背面に活躍する陰の手の術だ

朝鮮電氣興業株式會社株式募集

目的　朝鮮總督府の工業獎勵政策に順應し明鮮無煙炭を原料とし「モンド」式瓦斯發電法に依る電力を一般に供給し且電力を基礎とする工業を經營すると共に「モンド」瓦斯の副產物たる硫酸安母尼亞及「タール」等の製造販賣を爲し兼て無煙炭の採掘及販賣並に煉炭「コークス」其他石炭加工品の製造販賣を爲す

組織　株式會社とし本店及工場を朝鮮平壤に置き將に勃興せむとする西鮮工業界の先驅たらむことを期す

贊助　朝鮮總督府は大に本事業を贊助せられ直に會社設立の許可を與へられ加ふるに平壤大同江岸に於て海軍々用炭採掘所に密接し最も豐富なる無煙炭坑を附與せらる南滿洲鐵道株式會社亦本事業の爲に所要撫順炭の供給上多大の便宜を與へらる

後援　東洋拓殖株式會社は數萬株の株式を引受け且金融其他特殊の援助を與へらる

募集要項

一、資本金總額　金壹千萬圓（株式總數貳拾萬株　壹株の金額五拾圓）

一、募集株數　壹萬五千株

一、申込株數單位　拾株以上

一、申込期限　三月十一日より三月十五日迄

一、申込證據金　壹株に付金貳圓五拾錢

一、募入決定方法　應募株數超過の場合は發起人に於て適宜決定す割當の結果十株に滿たざるものは切捨つることあるべし

一、第壹回拂込金　壹株に付金拾五圓（證據金併算）

趣意書、目論見書、定款、株式申込證、印鑑用紙は取扱所に請求せらるべし

東京市麴町區有樂町一丁目一番地仲通三號
東洋拓殖株式會社內（電話本局四五六四番）
朝鮮電氣興業株式會社創立事務所
發起人總代　川上常郎

發起人（イロハ順）

東京　大川平三郎
同　山本悌二郎
同　福川忠平
同　中村房次郎
横濱　三上豐夷
神戸　川上常郎
同　田中榮八郎
同　子爵松平直平
大阪　荒井泰治
門司　福本元之助
同　中野金次郎
同　中村辰五郎
同　山本唯三郎
同　馬越恭平
横濱　長與程三
同　島德藏
朝鮮　賀田金三郎
同　中村精七郎

賛成人（イロハ順）

東京　東洋拓殖株式會社
同　原富太郎
横濱　島定治郎
大阪　天日常次郎
同　金子直寬
同　柴田鈴三
同　大野首二
三千浦　（以下判讀困難）
同　風間禮助
京城　窪田清市
群馬　半田善四郎
同　釘本藤次郎
平壤　林長太郎
同　竹中佐市郎
同　一柳村五郎
同　山中通博
同　高柳久次郎
同　藤崎三郎助
京都　服部七兵衞
同　古城菅堂
同　大橋恒藏
同　宮川五郎三郎
新義州　福井武次郎
外百八十一名

株式申込及拂込取扱所

東京　臺灣銀行東京支店
同　第一銀行
同　帝國商業銀行
横濱　第一銀行横濱支店
名古屋　第一銀行名古屋支店
大阪　住友銀行
同　增田ビルブローカー銀行
神戸　朝鮮銀行大阪支店
同　第一銀行神戸支店
福岡　臺灣銀行神戸支店
釜山　第一銀行福岡支店
群山　朝鮮銀行釜山支店
馬山　朝鮮殖產銀行馬山支店
群山　朝鮮銀行群山支店
大邱　朝鮮殖產銀行大邱支店
京城　朝鮮殖產銀行
同　第一銀行京城支店
平壤　朝鮮銀行平壤支店
鎭南浦　朝鮮銀行鎭南浦支店
新義州　朝鮮殖產銀行新義州支店
元山　朝鮮殖產銀行元山支店
奉天　朝鮮銀行奉天支店
東京　朝鮮銀行東京支店
同　住友銀行東京支店
同　增田ビルブローカー銀行東京支店
横濱　横濱七十四銀行
京都　第一銀行京都支店
大阪　臺灣銀行大阪支店
神戸　第一銀行大阪支店
下關　朝鮮銀行神戸支店
函館　第一銀行下關支店
釜山　第一銀行函館支店
木浦　朝鮮銀行木浦支店
大邱　朝鮮銀行大邱支店
京城　朝鮮銀行
同　漢城銀行
仁川　朝鮮銀行仁川支店
平壤　朝鮮殖產銀行平壤支店
元山　朝鮮銀行元山支店
成興　朝鮮殖產銀行成興支店
大連　朝鮮銀行大連支店

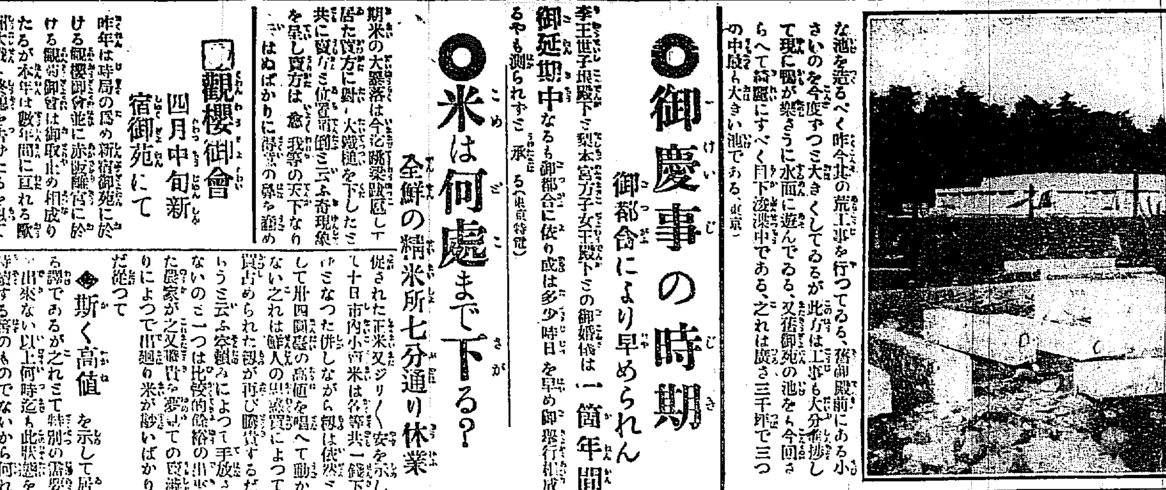
十一午後四時半より府尹官邸……心寺に於て佛式により嚴かに執行せられた佛前には故人の寫眞三葉を飾て供物を供へ左側には故人の……事、原高等法院檢事、柴田京中校長、木村總督府事務官、川田同郷文書課長、瀬戸醫學士、齋藤音作……瑞巖師は故人に關する選語をなし同六時半式を終つたが香煙堂内に漂つて錦寂人は迫ひそゞろに……

……四千五百圓の……きに本年は三月に入るや……向拂々しからざるのみか運賃は依然として漸落歩調を辿り加ふるに……下汽船に傭船せる播福丸の十四を……合せを見ら事は至難にて從つて今後局面の轉回せざる限り當分繫船……

同　新訂　同　新訂
二〇二六〇
二七四九〇
二五三〇〇

大阪中米特電
二四八〇〇
一九六〇〇

寄付　安値　安値　日　前　後
三二七七　三二七七　三一九　一一五



◆神宮内苑の工事　代々木の明治神宮内苑の工事は今や大半出來上つた、全國各地からの獻木十萬本も既に植ゑ付けを終つた、其の成績は大變良好である其他假植のものもあるので内苑の風光は日一日と美彩を增してゐる、目下全力を擧げて工事を急いでゐるのは池の工事で先づ寶物殿には廣さ一千坪の大きな池を造るべく昨今其の荒工事を行つてゐる、舊御殿前にある小さいのを今度ずつと大きくしてゐるが此方は工事も大分捗して現に鴨が樂さうに水面に遊んでゐる、又舊御苑の池をも今回さらへて綺麗にすべく目下浚渫中である、之れは廣さ三千坪で三つの中最も大きい池である（東京）

◎御慶事の時期
御都合により早められん

李王世子垠殿下と梨本宮方子女王殿下との御婚儀は一箇年間御延期中なるも御都合に依り或は多少時日を早め御擧行相成るやも測られずと承る（東京特電）

◎米は何處まで下る？
全鮮の精米所七分通り休業

期米の大暴落は今迄騰貴し居た買方に對し大鐵槌を下したと共に買方と位置を轉じたと云ふ奇現象を呈し賣方は愈我等の天下なりと云はぬばかりに得意の鼻を蠢めかして居る……促された正米又ジリ／＼安を示して十日市内小賣米は各等共一錢下げとなつた併しながら籾は依然として卅四圓臺の高値を唱へて動かない之れは鮮人の思惑買によつて買占められた籾が再び騰貴するだらうと云ふ空頼みによつて手放さないのと一つは比較的餘裕の出來た農家が之又騰貴を夢見ての買溜りによつて出廻り米が尠いばかりだ從つて

◆斯く高値　を示して居る譯であるが之れとて特別の需要が出來ない以上何時迄も此狀態を持續する筈のものでないから何れは投出しの時期が到來する事は明かである又此投出しと同時に米を擔保として金融して居る銀行で中には隨分損失を招くものも多い事であらう銀行として擔保米處分上投げ賣りを早晩やらねばならぬ事となる斯うした籾がドン／＼と投げ出されて來れば籾の値が下ると共に正米も又

◆自然下落　するは當然で一般米界では前途安を見越して居る一方精米所では何時騷動を起すとも知れない爲め正米より高い籾を買つて損をし乍ら精米を納むる必要なく市内約四十軒の精米所は勿論全鮮に亙る約七分の休業者を出して米界は恰も火の消えた樣な狀態を呈して居る

觀櫻御會
四月中旬新宿御苑にて

昨年は時局の爲め新宿御苑に於ける觀櫻御會並に赤阪離宮に於ける觀菊御會は御取止めと相成りたるが本年は數年間に亙れる歐洲大戰も終熄を告げたるを以て天皇皇后兩陛下には來る四月二十日前後新宿御苑に行幸啓各皇族を始め内外臣僚を御召しの上觀櫻御會を御催し遊ばさるゝ由拜承す（東京特電）

かすに至つたが朝鮮も大影響を蒙けて仁川相場は八日後場の

◆立會停止　となつた以來期米は暴落又暴落で買方の心膽を愈寒からしめて居るが之れにて

◎兩殿下
來る十六七日頃御還宮あらん

李王同妃兩殿下には御葬儀終了後も朝夕故殿下御靈前に御祀成るべく當分德壽宮に御滯在中の御淚乾く間もなき有樣にて殿下は何時頃昌德宮に御歸還相成るや未定なるも多分十六七日頃なるべく李堈公殿下は既に御自邸へ引取られ御自邸より日々德壽宮へ參入されつゝあり

◎宗廟合祀は二年後
李太王の御靈

德壽宮の靜かな書の中で李王職田中庶務課長は靜かに語る『國葬は滯りなく終了したので重荷を下したような氣がする、悲しみ深き李王同妃兩殿下並御親族方の御心を拜察すると我々係員の苦痛などは何でもない

◆王世子　殿下はさすがに軍隊の鍛練を經られた丈に御健康を損ぜられたやうな御樣子は少しも拜見しなかつた邦家の爲め同慶の事である、魂殿は纔か二年との事である、其間は現在の儀で祭祀の諸儀がある筈である二年後になつて御年限より宗廟に合祀せらるゝ事と思ふ今度の御葬儀が國葬を期して擧げられた事は感謝に堪へない然し何事國葬の諸儀に

◆支障が　なかつたので我々もホツと安心した事であつた一般にも能く鎭まつてくれた事が一日も早く鎭まつて居る』德壽宮は淋の嘆りが耳に付く程靜かで淋しさの陽が一ぱいに滿ちてゐた

◎李王職員は當分德壽宮に

國葬の後始末の時期は未定なるも李太王殿下當時の職員は全部德壽宮に移り事務を執りつゝあるが御葬儀終了後も尚御職員は其狀態なるを以て係り各職員は德壽宮に於て執務する由にて引上げの時期は目下の處全く未定なりと

◎寂しい陸軍記念日

何の催しも無かつた十日は寂しい陸軍記念日であつた鮮騷動で軍司令部を訪へば淋しく人影もない宿直將校の話す所に依ると國葬と時局の爲め陸軍記念日の諸種の催しは一切取止められ唯休暇を頂戴しただけであるとの事であつた更に歩兵第七十九聯隊を訪問すると今日も衞兵として勤務する一個中隊が

◆武裝檢査　を終つて營を出發する所であつた番大尉に刺を通ずれば謹嚴な山根大尉は語る『命令に依つて本日の陸軍記念日は一切の催し事を取止め聯隊内は各中隊毎に中隊長の講話がある』……敎官以下籠つて居る『と寂内は靜かに今日の記念日を休養して居る兵卒が三々五々歩いて居た外各部隊とも前と同じである

◎罪の女（下）（次段）

◎前露皇室の最後
悲慘なるロマノフ家の運命
リトリクス中將に依つて判明

露國革命政府の手にてトリボスクに幽閉され次いでエカテリンブルグに移され其後消息絕ゆたるロマノフ家一家の運命は久しく問題の種となり不安なる噂まで傳へられたるが今回明瞭に來着せるコルチヤック

◆軍參謀長　リトリクス將軍に依りて廢帝が慘殺されし事判明せり廢帝一族は昨年六月十六日の烏拉爾州會議の決議に基づき慘殺されしものにして其場所はチバチエフの所有家屋の

◆地下室に　行はれ時は十八日夜半エカテリンブルグの代理官ユネフスキーはラトウイシユ人十名を從へ部下に命じ一同族裝整ふを認め之を地下室に導きユホーフスキー先づ廢帝を銃射し次いで十名のラトウイシユ人は

◇其一族を　銃殺せり而して廢帝の慘殺されしは廢帝を初め皇后、四皇女、太子大公四名侍醫女中料理人小使カラ、リンプル・附近の森林中にエまで……僕婢の死骸は自動車にて各着衣を剝ぎ取りて燒棄て森林中なる……と云ふ……尙當時の死骸は……其後……五日……

◎死傷四十名を出す
平南寧遠郡の騷擾
憲兵軍曹重傷を負ふ

九日午後三時四十分寧遠分隊長より平南警務部に達したる電報に依れば今日午後一時天道教徒百五十名來襲し解散を命ずるも肯かず襲撃を敢てし死傷者四十名を出したるが此騷擾に於て中野憲兵軍曹は重傷を蒙り危篤に陷れり鎭壓に努めつゝあり現在拘引されたるもの廿名にて多少の負傷者ある見込なり（光州特電）

▼分遣所を襲撃せんとす
陽德の形勢

八日午前十一時三十分教徒十二名一團となり平南陽德邑内に來襲し獨立萬歲を高唱しつゝ分遣所に向つて行進せんとせるを警戒の憲兵に於て阻止し分遣所に同行せり彼等は不穩文書類に兇器を携帶せざるも如上の言動ありしを以て同行せしものなり群集の大部分は上龍面地方の者にして平安北道居住のもの一名を含めり又九日午前過洞面石洞地に約十五名の天道教徒集來す是等は五峴面、化村面の敎徒等の來襲を俟つて一團となり分遣所を襲はんとする計畫あり嚴重に警戒中尙目下留置中の者合計百八十一名ありと（陽德分遣）

◎男女學生騷ぐ

全南光州市外楊林里に在る崇一學校生徒（外人の宗教學校）は十日男女共手に紙製舊韓國旗を携へ萬歲を唱へつゝ市中を示威運動せるが人數約五百名に達し混雜を極め警官は騎馬にて乘り出し

◇李太王法會

市内若草町本派本願寺に於ては十日午後一時より故李太王殿下滿中陰の法會を執行した大聖教會の鮮人約七十名參集し讀經、燒香、禮拜等があつてこれに教會の數名の講話があつて法會を終つた同寺では故殿下薨去の日より特に靈壇を設けて阿彌陀經を讀誦し故殿下の御冥福を祈つて居たが十日の滿中陰と共に撤廢する事になつた寫眞は法會の光景

罪の女（下）
自分の娘は藤公の落胤と號して巧妙な詐欺を働く

お勝は元藝者であつた。そして何處で故伊藤公府の情を蒙つたかは知らないが確かに今年二十七歳の娘があるのは事實である　お勝は伊藤公が統監として朝鮮に居た明治三十八九年の頃は京城掬翠に

◆小蔦と名乘り　公の宴席に招かれて隨分寵愛を受けた間であると云ふが大切な娘の父に伊藤公の情を受けたと云ふ事は其の當時山口縣の郷部何とか云ふ氏が間違ひのない公のお墨附を持つて居られるのみならず西伯利旅行で有名な彼の福島大將も御存じですと故人の將軍迄も引張り出して其の證人に立て、の說明は成る程そうかと肯かる。だがお勝が娘の難子と別れたのは既に十一年前で大阪の或る縁者に預けたまゝ其後の

◆行方は頓と判　らず只東京に居ると許りは耳にしてゐたが文の便りもなかつた一方のお勝も京城を引揚げて以來は只三味線一挺を命の綱に西や東と迷ひ東京に一年、大阪に二年嚴原にも七年と藝者稼業の足洗ふ暇もなく暮してゐたが漸やく情夫に落籍されてお勝は嚴原を最後として稼業を廢めた其後蒔繪師匠を旅に大連と經廻つて去年十一月の末に京城仁川に流れ込んだのであるが扨て思ふ樣に生計の道が立たず

◆困つてる矢先　幸か不幸か仁川で巡り合つたのがお勝の情夫久保田某と云ふ男であつた、久保田はお勝に噺音を頼した、それは十一年前大阪で判れた娘の難子が大連に稼いで居ると云ふ事であるが一たび抜いた話には天から降つた樣な嬉しい話、之こそ活路を求むる唯一の材料と男の智恵を借たかどうかは判らないが一思案を廻らした末、何でも美しい

◆美人繪葉書に限ると　……中にして前記の料理店に出掛け、之が伊藤公の血を受けた私の實の娘であると欺いて金錢を捲き上げたさうであるが、故伊藤公が統監時代即ち十餘年前に關係して今年廿七になる娘があると云ふ斯んな辻褄の合はない話に乘つて金を絞られた人もお目出度いとの噂。

◎騷擾者取調
群山署の多忙

今回の騷擾に關與し五日より八日まで群山署に檢擧されたる鮮人は合計九十名に達し騷動當夜より取調べを續行し八日で大體の取調べを了したるが鮮人九十名の內十二名は年少の爲說諭放免し六十四名は檢事局に送致し殘餘十四名は尙ほ群山署に於て取調べ中なるも一兩日を以て取調べ全部終了の見込也（群山）

◎元山の主謀者
十四名檢事局送り

元山の騷擾は既報の如くなるが其首謀者として檢事局に送られたるものは左記十四名なり
元山府中里四洞卅一番地基督教傳敎師鄭明理（四〇）……同府……番地基督教信者……北村洞八十……番地……可順（五三）▲同上洞九十三番地基督教信者……光県（二〇）▲同上洞三百十四番地基督教信者……同町廿五番地基督教信者無職金……（二四）▲德源郡縣面……里……番地……二八▲元山府……九、……住所不明……李……九、……の中主魁者と見るべきは郭明理にて當日配布せし宣言書は數日前……人が幹部と打合せの爲上京した……る者捕はるゝものにして尙同人は其筋の取調べに際しても自若とし自ら主魁を以て任じ居れりと

◎大邱は平穩

九日夜來物情何となく不穩なりしも其筋の周到なる警戒に依り現下の形勢にては毫も騷擾の餘地なきものの如く從つて流血の慘を見るが如き事なかるべく或は此儘鎭靜に歸するにはあらずやと思はる（大邱）

◎開校近し
父兄の希望

不良學生の煽動以來鮮人各學校共に休校中なりしが父兄間には開校を希望する者漸く多く學校に於ても父兄會を開き懇談する處ありしが何分不良學生の煽動を懸念しつゝありしが昨今警備の嚴密と共に之等の妄動も終熄に近づきつゝあれば此際開校を希望する旨を述べしより十日先づ試みに京城女子高等普通學校附屬普通學校の授業を開始せし所出席者約九十名即ち半數以上にて成績良好なるより更に之を他に及ぼさん計畫なるが何分中等程度以上の學校にありては地方よりの遊學者多く父兄會を開くに困難なるが漸次機を見て各學校共生徒の復校に努むる事となるべし

◎五十錢僞造
全南寶城にて發見

過日來全南各地に於て五十錢の僞造紙幣を使用せる者あり當局は既に其方面に搜索の手を擴げたる結果寶城郡鉅谷に於て夫らしき紙幣を發見し該紙幣を使用せし人非邑にて七、寶城にて一名捕されたり當局は引續き嚴探中なり

◎國葬事務所閉鎖

中樞院内に設置されたる國葬事務所は事務終了の爲十二日限り閉鎖となりたるが殘務は總督府に於て取扱ふ事となるべし

◎京管社友會

滿鐵京管局にては久保局長の盡力により從來の鐵道青年會及鐵道倶樂部の二を合し社友會と命名し京管局員一般の福祉增進を圖る筈にて略之が成案を得たる由なるが實現の上は相當の資金を投じ新聞雜誌各種圖書の購入並に運動器具の整備等をなし尙社員の家庭事情を調査し之を保護すべき要ある時は積極的に救濟の方法を採る可く因に同會規則は來十二日頃出來上る見込也

◎二代目長廣死す

當地に來り開演好評を博せし女義太夫二代目竹本長廣（三）は去六日大阪區清水町自宅にて死去せり

演藝

▲大正館　十一日より全巻乃木大將實傳を上場す此寫眞は從來の如く從來上映のものとは全然其の趣きを異にし全篇を通じて古武士の如き將軍の面目躍如として殊に見るべきは伊藤の苦心せる乃木大將の扮裝の如き眞の將軍を彷彿たらしむ……内地に於ては非常なる好評を博したる由右の外
▲貴鶴館　滑稽活劇デブ君の女裝へ人情活劇七少年
▲有樂館　十日より左の寫眞と差替へ好評頗々たり
▲貴鶴館時事週報滑稽スープと木の實▲探偵活劇都の中心▲夢幻劇山彦▲悲劇

生徒募集
私立京城中等夜學校
學科　修身、國語、漢文、英語、數學、地理、歷史、簿記、法制、經濟
○入學志望者は至急申込むべし
○四月一日授業開始
京城南大門內

東京三金の靴
ボツクス革編上　一號四圓五十錢　二號五圓五十錢　三號六圓五十錢　四號七圓五十錢
ボツクス革變化　一號四圓五十錢　二號五圓五十錢　三號六圓五十錢　四號七圓五十錢
ボツクス深ゴム　一號五圓五十錢　二號六圓五十錢　三號七圓五十錢　四號八圓五十錢
御注文の節は靴の種類と足袋の文數通知あれば代金引換小包送料實費にて御送附申上候
▼革見本寸法用紙付目錄進呈
▼卸賣御希望の向は特別割引便宜御相談に應じ申べく候
東京市芝區愛宕下町　三金高等靴店　電話芝六九　振替東京一七二一三

魔法瓶及魔法瓶中瓶取替　京城本町一丁目電話貳五四番　高木旅行用具店

男女事務員募集　廿五歲以下希望者自筆履歷書送れ　京城本町　京城銀行

年金恩給　低利即時御立替　最長期五年分迄利息前引なし　京城永樂町二丁目　商品陳列館下　江州屋本店

京城西大門町二丁目　中學校前　電話一〇三

優翠旅館　並ニ高等御下宿　京城驛前　東部……株式會社

女給仕　事務員　……

店員募集　數名　尋常小學卒業以上十五歲以下希望者履歷書持參……京城南大門通二……電話二九五番

京日案內
▲御報參上　古本熱心高價買入是非御試買を乞ふ　▲本町二丁目　電話三二九五番
普通七十錢……

好評　春を待つ人　山長獨特の濃艶な場面と追跡の場面は正に比類なし　好機逸する勿れ又と見られぬ山長劇　黃金館

乳母入用　辰巳樓　生後八十日の男子乳母至急雇たし特別高給御相談詳細は御面談の上

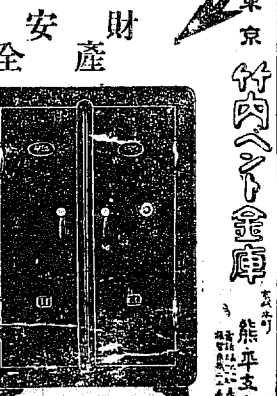
黑鉛　土壤、粉鑛、賣買　大阪市外豐崎町南濱一九四地　黑鉛商　石川吉太郎

皮膚科　肛門科　徽毒　痔疾　京城明治町二丁目（元旭町）電話一一七三番　入院隨時診察夜九時マデ　佐藤病院

其俤を偲ぶ大寫眞（昔日の寫眞と同視する勿れ）乃木大將實傳　八千五百呎
今や皇軍旗標……古武士の典型として千古の……日活會社は……苦心の末……將軍の英風を欽する士よ、來りて其人格を……
無比七　少年　全五巻
痛快活劇　デブ君の女裝　全二巻
滑稽活劇
十一日より特別興行　大正館

開業御披露
鞍山唯一の休安
新開地の鐵の都　木の香ゆかしき
滿鐵指定　近江屋旅館
玉突等の娛樂場　簡易食堂有之候
鞍山驛前

遠乘各位向きの堅牢實用自轉車
信用最も厚きダイガクタイヤ
堅牢と實用とを兼ねたるコーキタイヤ
舶來中古自轉車澤山在荷
京城本町二丁目七十三（電話三〇六一番）
足立自轉車商店



財産安全　東京竹内ベント金庫　熊平支店

債券月報　毎月二回以下の當籤番號を見やすく掲載す　大阪北區上福島二丁目　振替大阪二二九八　債券月報社

開院廣告
京城長谷川町四十七（鐵冷温泉前）
內科外科　岩田病院
院長　從五位勳三等功四級　岩田末彦
電話一六二〇番

測量員速成講習録　官衙及工業界に最も需用多く最も有望なるは測量技師とす本校は速成三ヶ月修了の講習生を募集す　東京市京橋區南傳馬町二丁目通信工手學校

○益々隆盛の域に達した ミシンの裁縫
主婦の練習者が増加する

裁縫として、ミシンが良いか手縫が優れてゐるかとは長い間の問題でしたがミシンは時間的には經濟でも其の

▽機械や糸針 などが高價で解きが難しく裂れ易く傷むといふやうな說もあつて手縫ひを獎勵する向きもありました然るに昨今徒の野口保興氏などは總て裁縫といふ作業はもうミシンに限る、とまで稱へられるやうになつて時代の推移と共にミシンは益々隆盛の域に向つて居ます、右に就きシンガーミシン會社の宗田發氏のお談を伺ひますと『此のミシン裁縫が次第に弘まつて參つたのはもう自然の成り行きなのです。もとこの

▽機械で裁縫 するといふことは十六世紀頃に英人が發明し十七、十八世紀の中頃から英佛人の間にも屢々試みられたのですが何れも失敗に歸して、僅々此の七十二年前位から、米國人エリアス、ハウエ、それに相前後してはウイラー、ジョングレー、ホワイトヘエラー、ウイルソン、シンガーなど丁度現時の飛行家が續々と現はれたやうに其頃何れも完備したものを發明されたのです、今日本には此のシンガーが其の全部を占めてるるのです、卅五年シンガー會社が出來、四十一年には同ミシンの美術部からウエスタ、マンヂョー氏が來朝して裁縫の他に今

▽全盛を極め てるるミシン刺繍といふものゝ人々の前に試みられたのでした。で目下このミシン刺繍を婦人の職業方面から申してみますと、先づ本院などで修業初三箇月間の修業をなし（この費用約百圓）後一箇月位は實物に就て練習し尚二箇月位研究を積んだ者ならば、先づ正働きの最初に於て二十圓位の月收を得られ、次第に三十圓四十圓と人々の天分次第で働くとができます、例へば半襟などの仕事に致しても此の職業の方から申すと精巧な

▽一掛の半襟 を一日か〻つて縫ふよりは、安半襟を幾かけも縫ふといふ方が其の利益は大きいので自然此のミシン刺繍なども漸次粗縫なものが多くなつて來るやうです現今の婦人で此職業に成功してゐる人々も却々多數で風呂敷ばかりで儲け出すものや半襟を專門にして居るものや或は又本當に精巧を極めた技術を誇つてゐるものも多くあります元來

▽我國の婦人 は家庭の作業を尊び又指先の仕事に器用ですから緻密な觸感と視覺を必要とする此のミシン刺繍などは最も適當な職業だらうと思ひます、近來上流中流の主婦達でミシン裁縫を家庭に必要なものと思ふものがおひ〳〵增加する傾向のあるのも自然の事と求でありませう（東京）

○新しい試み 新型の女生服
小學校の先生の考案に係る

日本婦人の服裝が餘りに虛飾に陷り且つ不經濟なるが上に體育、衛生上にも種々不備の點あるのみならず今後社會的に

✕活動 するには是非とも服裝の改良をなす必要あるものとして東京芝區愛宕小學校訓導飯田經信氏は『昨年秋大戰記念改良女生服なるものを考案し目下同校生徒の有志百卅名に着用させて居ますが兒女の父兄等は何れも經濟で便利な好い服裝と許して居ます、目下當局に採用方を出願中で來月の下旬頃には許可される筈です。其曉には市內各小學女學生に奬むるさうです殊に目下宮崎愛國婦人會支部

✕京城 の高等女學校三重縣へ三重縣尋常高等小學校等よりも申込あり又婦人會に注目されてるます、之に就き飯田氏は『日本の婦人の服裝は實に手數も掛り又頗る不經濟で一通り揃へるとすると百圓內外は要つてしまふ、私の考案した改良服は女生徒を

✕標準 としたのであるが家庭の主婦連が平常着として良いと思ふ今生徒に着せて居るのは綠色の本綿で價は三圓位、之をセルとしても十圓位で上等のが出來る』と語られました（東京）

○傷しい武子の方
＝諦めと悟りの下に＝ 有髮法主物語

男爵夫人九條武子の方を有髮のまゝ西本願寺に迎へて中興法主に推戴しやうといふ內相談のある事は既報の如くであるが武子夫人の今日の淋しい生活に入るまでには痛ましい物語りがあつたので、此點から多くの

同情 が殊に夫人の上に向けられてゐる夫人は人も知る如く大谷光瑞伯の令妹で本年三十三歳、男爵九條良致氏と結婚したのは二十三歳の秋であつたその結婚の當時の媒妁者は令兄光瑞伯と裏方籌子の方であつた。籌子の方は皇后陛下の姉君九條道實公の令妹で良致氏はその令弟である所から、九條家と大谷家とを

二重 に結ぶ緣として此の話は容易に九條老公（故道孝氏）の同意を得、先づ明治四十一年三月良致氏が分家して特に男爵を授けらるゝ事となり同時に裏より金一萬圓を下賜され、それに大谷家からの二萬圓を加へて其三萬圓を以て新に男爵家を起す事となり、翌年九月武子姬が入嫁したのであつた。良致男は當時廿六歲即ち夫人より三歳の年長者であつた。新しい樂しい

家庭 は併し三年しか續かなかつた良致男は或る事情から英國に留學する事となつて日本を去つたその訣別が恐らく永久的のものであらうとは武子夫人には全く豫期しなかつた事であつたと思はれる何となれば夫人、良人の後を追うて英國へ行くつもりで英語の稽古を始めてゐた程であつたから。處が良致男は彼の地で第二の家庭を作つて二人の混血兒の

父親 になつてゐるのであるが、而して恐らくもう永久に日本へ土を踏まないだらうといふ事が決定されてゐるらしく風聞されるやうになつてからは夫人の心にも新しい改變があつて、宗旨から得た安心立命の境涯に入つて彼は專心眞宗婦人會の爲に盡す人となつたのである。斯うして大なる諦めと悟りの下に今日でも却つて新しい宗教の喜びの裡に生きて行く身の上となつてゐる事が今度の推戴の導きとなつたものであらう

京城本町 千代田號印舖

○廢物を利用 下駄の鼻緒
其仕上げまで

羽二重の小切れや地質の餘り損じてゐない古リボンなどを利用して仕事のひま〳〵に下駄の鼻緒を縫つて置きますと重寶です。併し

△普通の紐 を縫ひ方では不可ません、まづ材料として鼻緒製作機、麻緒、地の強い日本紙、白木綿又は綿羽二重の小切れ、古リボン、天鵞絨等、寸法は、男物巾九分、丈九寸六分、女物巾八分、丈九寸、前巾四分、丈二寸六分、子供物五分落ち、布地は小巾、縮緬羽二重、博多などの適當なものがよいです縫方は、まづ寸法の通りに切れを裁つて縫代を

△一杯に縫 ひ鼻緒製作機の中の小さい漏斗と細竹をとり、漏斗は口の廣い方を手前に向け切れの端から漏斗の中に押すやうにして表に返す。それから今度は、質のよい日本紙を巾二寸ほどに切り、其上に巾一寸長さは切れと同じにした白木綿を重ね、中央には麻を捻つて竹を一緒におきこれを芯にして指先きで堅く卷く次に

△製作機を 膝の下に敷き機についてゐる針金に大きい方の漏斗を口の廣い方を手前にして、前に揃へた芯の兩端に長く出てゐる麻緒の一方を針金の端に結びつけ、今一方は芯の中に入つてゐる竹に卷をつけておきます。そして左手の指先に漏斗を持ち針金の先を鼻緒切れの中に入れ漏斗で道々作りながら芯を切れの中へ引き入れます。スッカリ

△芯が入り ましたら芯と一緒に入つてゐる竹を力にして芯をよく落ちつかせ縫目を横になるやうにして竹を拔き前の切れは麻と木綿と紙を芯に入れて拆け中央へ縫ひつけると出來上ります

○家具の新傾向
＝値段は中々高い＝

卓子や椅子や其他の西洋家具は從來の裝飾一點張からずつと進んで一般に實用向にといふ傾向を帶びて來た、是迄は持ちはどうでも總てが

▽華美 にく〳〵と行つたものが近來は同じ華美の中にも品質本位の實用專一といふやうになつた形は事務用にも應接間用にも矢張り直線＝ゴシック式のものが全盛である、木材は多くセウジ、オーク、櫻でケヤキも可成ある、布地は緞子、西陣緞子が主で安物では

▽和製 の極安つぽい布地を使つてある、緞子は一ヤード四尺幅の物で六圓から十五六圓で椅子一脚が大低五六圓から廿五圓位まで要かるが一般に賣行のいゝのは五圓から十七八圓ぐらゐの品である、テーブルは事務用二十五圓からであるが應接用の彫刻入の物になると百圓以上百五十圓位迄ある

▽木材 は多く北海道や秋田から來る、布の色は紫、綠、淡紅色、茶といろ〳〵あつて註文者の好き不好きであるから別に流行り廢りはない、夏のカーテンもレースの色物が色々ある、値は去年と變りはないが戰前の倍で今後も安くはならないといふ

○父の命で 注射の研究
里見女醫新研究

井上通泰博士の門下生で東京唯一の眼科女醫たる本郷區曙町十六里見千代子（三〇）は醫學界に珍らしい筋肉注射を目下研究中で之を見て發表しやうとしてゐる、之に就き同女史は語る『此研究は郷里岐阜で內科を專門に開業してゐる私の父の里見幾之一が發見したものでこの父から私に更に研究して發表しろとの命があつたのです、此の筋肉注射用の藥液はツベルクリンの注射器で注射するので普通注射と云ふと大概皮下注射でありますが私のは筋肉に極く深く注射するので此結果は殆ど不治の難病とされてゐる眼の網膜の出血にも兩方治する事が出來、神經痛や中風、肋膜の凝りなどにも效があります、併しまだ其原因が判明しないのでそれを私が研究しようとして居るのです』

朝鮮名產 松の實羊羹 發賣元 明治屋

日報柳壇
比翼塚

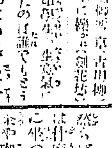
横八をみんな淺く比翼塚 烏石
來て見れば思はぬ石に比翼塚 同
嘘から出た誠から比翼塚 同
は火魂が出る比翼塚 同
斷落が拜んで通る比翼塚 同
う頃の矢は父親なき比翼塚 同
茶をのむ比翼塚 同
比翼塚添ば親へ面當に 劍花坊
ハツタこ帽子を埋め比翼塚 同
親類が皆妬いて比翼塚 同

次の題（川柳）

◎大佛
（例句）大佛は見る物だと存ます（古川柳）
（同）大佛が立つと五畿內一と日也（劍花坊）

◎お染久松
（例句）野崎村圖うしまれたお染哉（劍花坊）
（同）久松の肩を流れる振り袖（同）

◎車
（例句）車の物は見る物か（古川柳）
（同）[illegible]（劍花坊）



後ろの領分

[illegible]學生二人連が處らなうに本町へ大通せましこ…とぶらいてゐる偶々一間目が自轉車に乘つてやつて來たがふとして… [illegible] …所代）

腦病患者の續出 憂ふべき現象

△癒ないのは治療法が惡いからだ
△茲に博士學士の自宅療法あり
△此機に頭腦を改造し元氣を增せ
△ハガキで申込次第療書送呈す

圖春先は一番危險 陽氣がかくなるに從つて益々頭を擡げてくる。腦病患者に取つて年中ほど危險な時はない、だから腦病患者は能く此道理を辨へて精々治療に手を盡さないと他人から愚弄され、悲慘な落伍者とならなければならない。殊に健全な人でも、頭腦を傷め易いから、尚更腦病患者は深い注意を拂ひ、一寸した頭痛、眩暈、逆上、不眠、眼疲や眩症と決して油斷せず、此一刻も早く藥を服用して根本的に腦病を驅逐し速かに元氣旺盛な人となる必要がある

圖腦病とは如何なる病氣か 殊に腦病は若人の疑を解くべき腦病は什麼病氣かといふに、一日中机に坐つてゐたり、酒を飲んだり、徹夜をして勉强をしたり、終日勞へ事をしたりすると何となく頭が重苦しく、又は頭痛、眩暈して眠られなかつたり、惡い夢に襲はれて壓され、盗汗をかき、便秘して、眼が曇り、顏が赤らんで、食が進まず、ハ、ア成程と思ひ付く事にくよ〳〵するのは立派な腦病であるから、一刻も早く治療を講ずるがよい。

圖茲に博士學士の簡便な療法あり 世間の腦病患者は能く藥を服用しても腦病は難病だから容易に癒らないと言つてゐるが、腦病の癒らないのは其治療法が惡いからで、適當な治療さへ施せば必ず治らない事はない。他に腦病藥も其治療法が澤山あるけれども理想的な腦病の治療法は常持學士の腦神經衰弱療法と森學士の精神療法の二冊は一番解り易く誰でも即座に應用が出來、安心して自宅で治療が出來る良法である、以上二冊を精讀すれば座ながら博士學士の診察治療を受けると等しく、安心して自宅で良藥を買求め理想的な治療が出來る理である。藥を服しても癒らないのは夫れは藥が惡く、治療を誤つてゐるからである。惡い藥をいくら服用しても癒るものではない。頑强なる腦病は癒るものにこそなれ、論より證據腦病患者は直ちに三大博士學士の自宅療法を試みよ、必ず効があらはれる。以上二冊の自宅療書はハガキで申し込次第無代進呈す、遠慮は無用新聞名を記して今夜直ちに申し込みあれ

圖腦病藥の善惡は速く解る 腦病患者の綱目を利用して、惡く言へば一寸成分さした惡い腦病藥を賣る者が澤山にあるから、ウッカリ廣告許りを信用して腦病藥を買ふと頗る危險である。だから買つて一日も服用すれば忽ち下痢を起し、腹痛を催すのである。下痢を起したり、腹痛を催す樣な腦病藥は實に危險で、善良な腦病藥は幾何服用しても決して下痢や腹痛を起す樣な事はない。從つて下痢と腹痛を起すか起さぬかに依つて腦病藥の善惡を判斷する事が能きる。腦病患者は能く此點に注意をして、惡い藥を買はぬ樣に用心しなければならぬ。即ち理想的の腦病藥としては東洋醫學の著者常持學士が腦病治療の爲め創製された腦神經藥レーベンは腦の營養素燐精の貴重藥たるレシチンを多量に含有し、米麥を常食とする東洋人に適する樣に考案された純植物性の藥物であるから、服用後下痢を起し、腹痛を催す樣な事はない。キク、キクメの試は唯だ十時間、躊躇す勿れ。

圖憂ふべき現象 社會が複雜になるに從つて生存競爭が激烈になり、生活難に陷り腦を過勞する結果、兎角腦病に罹る者が續出する。從つて戰後の難局に大飛躍を試みんとする者は腦病患者は勿論の事、平素健全な人でも腦病豫防法として腦神經レーベンを日常服用すると共に常持學士著の腦神經衰弱と精神療法を精讀して、養生をすれば如何に頑固な腦病でも何時の間にか快くなつて終ふ。ナル程僕もヤラレテゐると氣がついたならば、一刻も早く腦病良藥レーベンを服用すべく、又頭腦の健全な人がレーベンを日常服用すれば頭腦は益々健全となり、力は著しく增大し、五六日徹夜して仕事をしても頭痛、眩暈、卒倒したりする樣な事がない位になる。近來著しく腦病患者の續出するのは、平素頭腦の衛生を怠るからで、毎日レーベンを服用せよ。前記治療書は、藥用の如何に拘らず、ハガキで、中央定太郎宛申込次第常持學士の腦神經衰弱療法と増田博士森學士の精神療法の二冊を無代進呈す。藥價三十錢、五十錢、八十五錢、一圓、一圓六十錢、三圓五十錢。送料內地不要

○ミツワ家庭藥
處方を明記して責任を明かにせる本邦唯一の

ミツワ家庭藥は內容を秘して徒らに萬能を說くが如き賣藥に非ず現代智識階級の要求に應ずる唯一の治病補助劑也

特長

一、處方を明記し內容を明示す。
二、處方的確にして效驗顯著なり。
三、藥質嚴選にして效力一定し變なし。
四、製劑精良にして變質の憂なし。
五、效驗迅速にして副作用の憂なし。
六、容器堅牢にして攜帶に便なり。
七、內用藥は錠劑なれば服用容易なり。
八、用法簡單にして誰にも應用せらる。
九、價格低廉にして永く保存に耐ふ。
十、[illegible]

開公方處 ○ミツワ解熱錠
感冒を治し解熱及鎭痛の效驗顯著なる
百錠 金壹圓 五十錠 金七拾錢 三十錠 金廿五錢

主要成分 フェナセチン、アセチールサリチール酸、茴香末（詳細は說明書にあり）

適應症候 感冒、流行性感冒、急性及び慢性關節レウマチス、筋肉レウマチス、頭痛、神經痛、其他諸病に困る發熱及び疼痛、俗に于ふ癇氣、寸白、疝氣

感冒の爲に熱が出て頭が重く、鼻汁が多く出たりするとき、又レウマチスに罹つて關節なり筋肉なりが腫れて痛むとき、又顏面や肋間其の他の神經痛に惱まされるときにはミツワ解熱錠を用ふるに限る。本劑は感冒やレウマチス又流行性感冒等の熱を解くのは勿論、尚レウマチスや神經痛の疼痛を鎭めるもので、他の多くの解熱藥と異なり胃を害ふことがない。

開公方處 ○ミツワ祛痰錠
祛痰を目的とし鎭咳消炎の效を兼ぬる
百錠入 金四拾錢 三十錠入 金拾五錢

主要成分 抱水テルピン、吐根末、アルテア根末（詳細は說明書にあり）

適應症候 急性及慢性喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺尖加答兒、肺結核、肋膜炎其他總て呼吸器內の爲め痰の出る場合

感冒や氣管枝加答兒に罹つて、頻りに咳嗽が出て、痰も亦之に伴つて盛んに出る場合に、其の咳嗽を鎭め痰を祛るには、ミツワ祛痰錠を服むに限る。本劑は祛痰藥として其の作用の緩和で而も永く續く藥劑を選んで主藥となし、それに痰を溶して吐き出し易くし且つ其分量を減らす藥を配合したもの故、總て呼吸器の病で痰の出るときには、是非之を用ひねばならぬ。

開公方處 ○ミツワ結核錠
肺結核肋膜炎等結核性疾患に卓効ある
百錠 金貳圓

主要成分 メチーレンクレオソート、炭酸グアヤコール、燐酸キニーネ、乳酸鐵、甜膽エキス、茴香末、メントール（詳細は說明書にあり）

適應症候 肺結核、肺尖加答兒、氣管枝加答兒、肋膜炎、腹膜炎、腸結核、腎結核、頸腺病、百日咳、其他總て結核性の病症

咳嗽や痰が出て、身體が衰へ倦く、顏色も惡くなり、熱が出たり、食慾が不足となり身體が痩せて、肺結核、即ち一口に謂ふ肺病を起こし、又肺結核や肋膜炎や腹膜炎等總て結核性の病氣に罹つた人は、ミツワ結核錠を用ふるに限る。之を服めば咳嗽も痰も熱も輕くなり、食物の消化を進めるから、營養が良くなり、貧血も癒り身體は强壯になり、續けて用ふれば效力が倍々加はる。

開公方處 ○ミツワ鎭咳錠
頑固なる喘息百日咳其他咳嗽を鎭むる
百錠 金壹圓五拾錢

主要成分 ブノイミン、安息香酸、フェナセチン、ブロームカンフル、ミルトール、アルテア根末、茴香末（詳細は說明書にあり）

適應症候 喘息、百日咳、喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺結核、肋膜炎、腹膜炎等總て呼吸器內の爲め咳嗽の出る場合

呼吸が著しく促迫つて、咳嗽が盛んに出て、冷汗の出るほど苦しい喘息や百日咳、又氣管枝加答兒や肺結核又肋膜炎、其他種々の呼吸器病に罹つて咳嗽の出る場合にはミツワ鎭咳錠を服むに限る。本劑は煩はしい且苦しい咳嗽を止め、痰の分量を減らし、痰を喀出し易く、呼吸や痰の臭氣を除く優秀な鎭咳藥である。

家庭治療法 定價五拾錢但し三十五錢を郵券にて拂込あれば進呈す

開公方處 ○ミツワ泥膏
火傷表皮剝脫擦過傷に適用すべき
一函 金十錢

主要成分 亞鉛華、硼酸（詳細は說明書にあり）

適應症候 表皮剝脫、擦過傷、火傷、凍瘡、皮膚龜裂、皮膚潰瘍、毛蝨、疥、蕁麻疹、濕疹、汗疹

ミツワ泥膏の主な成分は收斂藥であつて之を創面などに塗ると微細な被膜が出來て、外から來る刺戟を防ぎ、兼て分泌液を吸收して創面を乾かし、組織を緊めるものである、それ故表皮剝脫や擦過傷に塗れば、忽ち跡方も無く治る、又火傷などで水疱が出來たときや、皮膚の爛れたり破れたりしたときに塗れば、直ちに疼痛も止まり、新しく皮膚が出來る。又濕疹や俗に謂ふ胎毒に用ふると、痒みが薄らぎ、ジク〳〵するのが乾いて了ふと云ふ卓効がある其の他毛蝨、疥、蕁麻疹、漆瘡等に良効がある。

開公方處 ○ミツワ鎭痛液
レウマチス神經痛等の疼痛を鎭むる
一瓶 金四拾錢

主要成分 サリツト、精製カンフル、アルニカ丁幾、龍腦丁幾、迷迭香油、チミアン油、丁香油、テレビン油（詳細は說明書にあり）

適應症候 打撲傷、捻傷、關節レウマチス、筋肉レウマチス、種々の神經痛、俗に謂ふ痛風、肩癖等の場合

過つて高い處から落ち、或は何物かに衝突して、身體の或る所を打つた場合、又手や足を挫いた場合、レウマチスで關節や筋肉の痛む折、神經痛で疼痛のある際などには、ミツワ鎭痛液を塗るに限る。本劑は鎭痛の效力强く防腐殺菌の作用ある藥劑數種を適當に配合したものである。又レウマチスや神經痛のときは、本劑に兼てミツワ解熱錠を服むと尚又一層顯著な效驗がある。

開公方處 ○ミツワ治淋藥
淋疾を治癒せしむる最優秀の內服藥
カプセルス五拾個 金壹圓五拾錢

主要成分 ウロボリン、白檀油、オンタ油、樟腦末（詳細は說明書にあり）

適應症候 急性淋疾、慢性淋疾、尿道口より排膿、尿時疼痛、尿意頻數、膀胱炎、腎盂炎。

花柳の巷に遊んでから二三日經つて、尿道口に痒痒や疼痛を覺え、紅く腫れて膿を漏らし、尿が頻に出たく、其度毎に疼痛が劇しく、漸々膿が多く出るやうになり、包皮も腫、睾丸が痛むとか膀胱炎を起しなどする急性淋疾、それが治り切らないで時々起る慢性淋疾、其の孰れにしても淋疾を治すには、ミツワ治淋藥を服むに限る。本劑は尿中や膀胱の中の淋菌を殺し、尿の分解を防ぎ尿を澄まし炎症を消し、疼痛を止める卓効がある。

開公方處 ○ミツワ淋疾洗滌液
淋疾の治療上缺く可らざる外用藥
洗滌器入 金五拾錢

主要成分 プロテイン銀、グリセリン（詳細は說明書にあり）

適應症候 淋疾に因る尿道炎、尿道口より排膿、放尿の時疼痛

一體銀劑は淋菌を殺す力を以て居るので、淋疾の治療に盛んに用ひられるが、其の作用の淺いものは、病症が進んで淋菌が既に深く組織の内に入込んで居る場合には、之を根治することが到底出來ない、即ち何の效果も無い。然るにミツワ淋疾洗滌液の主成分たる銀劑は、多くの銀劑中其の作用が最も深いから、効力は極めて大きい、故に之で洗つてミツワ治淋藥を服めば、兩藥相俟つて偉効を奏し、淋疾は速に治るのである。

發賣元 日鮮中越各地賣藥店 ミツワ石鹼本舖 東京橫町 丸見屋商店

○西伯利の現狀
武藤少將談

の設備機關も可なり整ひ制度文物[illegible]他の政府に卓越し[illegible]殊に財政は[illegible]億の小紙幣を發行し之れを發表せ[illegible]り最近擡頭し來れるウエスターン[illegible]は其間協調調まり居る爲め相拮抗するが如きことなく極めて圓滿な[illegible]前の如くならず次第に離反しつゝあるは事實に近くその動機とも見[illegible]はチヤリスクブンユクに一個大隊[illegible]米國はオムスクに一個大隊を駐め居たる上プリンセス島の會見問題

▲オ政府の不滿 を買ひ[illegible]に論議し過激派との妥協は恐らく何事かの好策あるによれりこの際[illegible]次に東露西伯利に[illegible]米國の態度は超然主義にて軍[illegible]らん